

FFG

ディスクロージャー誌

2018

あなたのいちばんに。編

FREE

¥0

ご自由にお持ち帰りください。

特集

見たい、知りたい。
AIとともに
創る未来。



My Town Vol.17



福岡編
新旧の魅力を
併せ持ち、進化を
続けるまちへ

第5次中期経営計画を完遂し、
更なる成長ステージへ

トップメッセージ

暮らす人と、街のお金を結ぶ

YOKA! Pay

商品&サービス
ラインナップ

住まいるな話
「窓」からはじめる
涼しい夏

2017年度の
業績ハイライト

FFGの社会的責任
CSRレポート

想いをともに、新たな一歩を。

あなたのいちばんに。



Contents

- 3 トップメッセージ
第5次中期経営計画を完遂し、更なる成長ステージへ
- 5 特集 見たい、知りたい。AIとともに創る未来。
- 13 FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 暮らす人と、街のお店を結ぶ「YOKA/Pay」
- 17 投資は、ロボが。人生は、あなたが「THEO+」
- 19 FFG TOPICS
- 21 CSRレポート2017-2018
Focus on 「ダイバーシティ・マネジメント」
環境共生活動
生涯学習支援
ユニバーサルアクション
- 26 住まいるな話VOL.14 「窓」からはじめる涼しい夏
- 27 来て!見て!My Town Vol.17 福岡編
- 29 ふくおかフィナンシャルグループ 経営戦略
- 30 業績ハイライト
- 34 グループ銀行プロフィール、FFGのネットワーク

「もっとお客さまの役に立ちたいと心から感じた」
「銀行員になった時の初心を思い出した」

こんな声が次々に発せられたのは、
この春、グループ3行全店で実施した店内勉強会。

FFGは、2017年4月に迎えた10周年の節目に、
行員たちが持つ感動体験を募りました。

これまで一人ひとりが、
たくさんのお客さま、仲間、同僚との出会いの中で
心を動かされ、積み重ねてきた数々のストーリー。
1,000通を超えるかけがえのない
エピソードが寄せられました。



お叱りを受けて気づかされたこと
信頼を築けたと感じたこと
夢の実現とともに喜べたこと

その一つひとつを個人のものとして留めることなく、
感動の連鎖を繋ぎ、
働く意義を改めて見つめ直そうと、
全社で共有する場を設けています。

経営環境とともにサービスの形が変化しても
私たちが歩み続ける指針となるのは、
心と心が通じ合った記憶。

時代や立場が変わっても、
私たちを支え、突き動かすのは、
お客さまからの「ありがとう」。

苦しい時、困った時こそ
私たちの仕事を思い出していただけるように。

「あなたのいちばんに。」
また新たな感動と出会うため、
その志を持って、これからも歩んでいきます。

第5次中期経営計画を完遂し、 更なる成長ステージへ

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

2017年度の事業概況

2017年度の国内経済は、所得から支出への前向きな循環メカニズムが働くも、総じて穏やかな拡大基調が続きました。

私どもの地元九州におきましても、年度前半には九州北部豪雨の影響等により、個人消費に一部弱めの動きが見られましたが、自動車・半導体を中心とした輸出の増加などによって、景気全体は穏やかな拡大が続きました。

このような経済環境のもと、2017年度の当社グループの業績は、貸出金利回りの低下による減収を消費性口ーの増強などでカバーいたしました。加えて、資産運用商品販売や法人関連手数料の増強にも取り組んだ結果、本業の収益力を示すコア業務純益（3行合

算は、前年比で31億円増加し、744億円となりました。加えて、のれんの償却負担がなくなったことなどから、連結当期純利益は、494億円と過去最高益を更新しました。

業容面では、2018年3月末の3行合算の預金残高が14.1兆円、貸出金残高12.3兆円となり、営業基盤の拡大も順調に進捗しています。

持続的な成長に向けた取り組み

足下の地域金融機関を取り巻く環境は、低金利環境の長期化、人口減少・少子高齢化の加速、異業種の銀行業への参入やICT（情報通信技術）の進展など、想定以上のスピードで変化しています。

当社は、2016年度から、以後10年間を見据えた、進化のステージの第1ステージとして第5次中期経営計画に取り組んでおりますが、最終年度となる2018年度は、本計画で掲げる各種

施策を確実に実行するとともに、環境変化に備えた体制を整えるため、「構造改革」と「イノベーションの加速化」を重点テーマとして、持続的な成長を実現してまいります。

「構造改革」においては、従前より「働き方改革」として業務削減と効率化に取り組んでおりますが、2018年度は、営業店・本部・関連会社も含めたグループ全体の業務プロセスや仕組みをゼロベースで見直す「第2フェーズ」に駒を進めます。この「第2フェーズ」では、ペーパーレス化や営業店事務の本部集中化等により事務負担を大幅に削減することで、営業店をコンサルティング提供の場所へと変革するインフラの整備を進めます。さらに、ICTの活用により、店舗やコールセンター、Webなどのチャネル連携を軸としたオムニチャネルを強化し、お客さまとの接点の拡大や利便性の向上に繋げるとともに、捻出した経営資源をデジタル分野などの成長分野へ振り向け、営業力の強化やサービスの高度化を進めてまいります。

長分野へ振り向け、営業力の強化やサービスの高度化を進めてまいります。

「イノベーションの加速化」については、融資・決済・チャネルを切り口に、スマートフォンやAIを活用した新たなサービスの創出に取り組むとともに、先進的なICTを持つ外部企業との連携も進め、サービス品質の向上に繋げていくオープンイノベーションへの取り組みも加速化させます。既に立ち上げているiBank事業においても、順次、新機能の搭載、利便性向上に努めてまいります。

2018年度通期の業績見通し

2018年度通期の業績予想は、コア業務純益（3行合算）760億円、連結当期純利益520億円を計画しております。

また、当社では、配当性向30%程度とする業績連動型の配当テーブルを設定しており、2018年度の一株当たり配当予想は、2円増配となる年間17円としております。ただし、2018年5月14日公表のとおり、同年6月28日開催予定の定時株主総会において、当社普通株式5株を1株に併合する「株式併合」に関する議案が原案どおり承認可決されることを条件として、配当テーブルの見直しを行う予定です。配当テーブル見直し後も配当性向に変更はございません。

柴戸 隆成

取締役社長

ふくおかフィナンシャルグループ



いませんが、一株当たり配当予想は年間85円となります。今後も業績向上に依じた株主還元で、株主の皆さまの期待に応えてまいります。

十八銀行との経営統合

現在、十八銀行との経営統合が延期となっておりますが、当社グループは、どのような厳しい経営環境下にあっても、将来にわたって安定的な地域金融システムを維持することが地域経済の発展に貢献することに繋がり、そのためには経営統合が最適な選択と考えております。地域金融機関として、地域経済の活性化という最大の使命を果たしていくためにも、引き続き経営統合の早期実現を目指してまいります。

当社グループは、今後も経営環境の変化を先取りしながら、たゆまぬ進化を続け、「地域経済発展への貢献」と「当社グループ企業価値の向上」の好循環サイクルを実現し、「持続的に高い競争力・成長力を実現する『ザ・ベストリージョナルバンク』を目指してまいります。

株主、お取引先をはじめステークホルダーの皆さまには、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特集

見たい、知りたい。 AIとともに 創る未来。

労働力人口は、
2016年時点の約6割

総人口の約半数

2065

※出典：国立社会保障・人口問題研究所



社会全体の課題と向き合うために

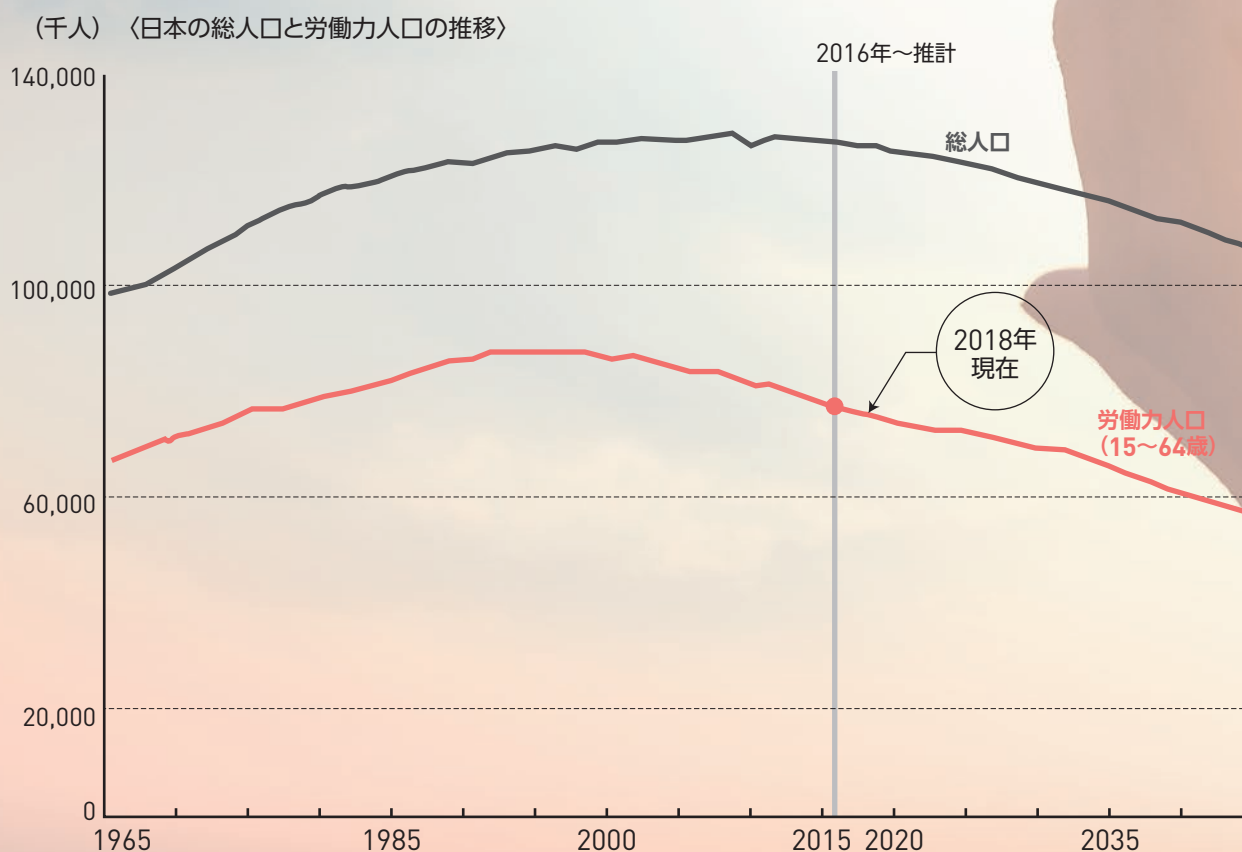
少子高齢化が進む日本。

このままでは、2065年には労働人口が現在の約6割まで減少するといわれています。迫り来る未来に向けて、私たちが果たさなければならないのはどんなことでしょうか。その課題解決において、私たちのパートナーになり得る存在と考えられているのが、IT分野の発展の象徴ともいえる人口知能(=AI)です。

本特集では、AIの活用に取り組む人々取材しました。

日本を支えてきた産業を守るために、事業を通じてより良い社会をつくるために、今、さまざまな分野にAIが導入され始めています。

その可能性の広がりを知り、感じることで、誰もが“明るく”描く未来の実現をイメージしてみましょう。



豊かな社会を実現するサポーターに



まず、AIとは何でしょうか？

言葉自体は、「Artificial(=人工) Intelligence(=知能・知性)」の略です。造花を「Artificial Flower(金花ではないけど花のように見えるもの)」のように、知能ではないけど知能っぽいもの、ということになります。つまり、何をもちてAIというかといった定義はありません。

時を遡ると、江戸時代に、からくり儀右衛門がお茶汲み人形を作った時、人々はお腕を置くと自動的にお茶を下げてくれる姿に大驚きました。また、初めて電卓が世に出た時は、そろばんの名人よりもはるかに速いスピードで計算ができるようになったことで、機械は人間を超えたといわれました。当時の人が、人形や電卓に知能があるように感じたのであれば、それはAIであったといえます。それがコンピュータかどうかは関係なく、そういう事象全般をAIと呼んでいるということです。

しかし、電卓の存在が当たり前となった今、教育現場では単純計算の速さより、どう考えてどう解くかを問う文章題の方がより重視されています。つまり、知能・知性が何かというのは、時代によっても大きく変化してきました。

現代のAIは、かつてないほど人間に近づいているように感じます。

動物行動学者コンラッド・ローレンツによると、犬の活動の中に最も知性を感じるの、嘘をつく時だといえます。いたづらをしたことを隠そうと

したり、帰宅した主人に間違えて吠えてしまったことに気づき、ごまかすために急に違う方向を向いて吠え続けたり。その行動の裏にあるのは、飼主のことが大好きで嫌われたくない、間違えてごめんなさい、という気持ちですよね。私たちがこの知性とは、社会との関わりがすごく重要で、自分や家族、社会、組織がより良くなっていくために、周囲との関係を慮る心の働きのことだと思います。一方で、今AIがやっているのは、単純計算が速いとか、特徴を掴むのがうまいとか、高度な予測ができるといった内容であって、嘘をついてごまかしたり、誰かの心を慮るようなことではない。つまり、人間の知性と、AIがやっている知性っぽいこととはかなりの開きがあるのです。

AIができることについて教えてください。

AIの機能の二つに、「機械学習」があります。学習できるソフトウェアのことで、過去に起きたこととから特徴を見つけて出すのが得意です。

例えば、空の色、季節、湿度、その他の要因を入力すると、計算をして、「明日はウーロン茶が120杯売れます」などと予測することが出来ます。習得させたい内容ごとに、要因となるさまざまな数値や画像と、起こった結果の膨大なデータを覚えさせると、特徴や繋がりをうまく理解して、新たな情報を判断し予測していく仕組みです。人間も、夕方空が赤くなると翌日は晴れる、猫が顔を洗うと雨になる、など、長い歴史の中で培った経験や知恵から、空の色と翌日の天気の関係性

を見つけています。しかし、世の中の出来事は、もっと複雑な要素が絡み合っており起っています。AIは、高い処理能力でスピーディーに、より多くの要素から精度の高い結果を見通すことが可能です。

AIが求められる背景には、どんな社会の現状があるのでしょうか？

まず、少子高齢化社会に突入し、多くの企業が人材の確保や育成に難しさを感じているという問題があります。一方で、消費者の価値観は多様化しています。SNSやインターネットの発展によって、みんながそれぞれの考えを持ち、違うものを欲しがる時代になりました。従来なら天気だけを見れば売上が予測できていたものでも、結果に結びつく要因が100個、200個と増えています。人間の行動や複雑な感情をうまく紐解く能力が、これからの社会には求められていると思います。

その分析・予測が非常に得意なのがAIです。労働人口が減少し、経験豊富な人材が少なくなる中で、商品のバリエーションを増やしたり、納期を短くするためには、コンピュータに頼らざるをえません。

AI活用を通じて社会に対して実現したいことは？

AIが私たちの多様性に対応し、より豊かな社会づくりを支える存在として有効に働くためには、これからもっと広く身近に使われる必要があります。「ITの専門家ではないから、仕組みを



AIとともに 創る未来。



多様で

理解していないから、AIが使えない」ということでは、社会全体が発展していくことはできません。AIのエンジニアではない、さまざまな業界のごく一般の人々が、ビジネスにおける課題や可能性を考えたり、商品・サービスを生み出すため、自分のアイデアを形にするために機械学習を活用できれば、今以上に幅広い価値観やニーズに応えられる、より人間的な社会が生まれると私たちは信じています。当社が提供する機械学習マゼランプラットフォームは、その実現のため、専門知識がなくても誰もが自由に使えるプログラムとなることを目指しています。

AIは人間の仕事を奪う、など
ネガティブな印象がクローズ
アップされることもあります。

これまでも、あらゆる道具が発達する中で、必ずしも人間がしなくていい仕事は順番になくなってきました。例えば銀行でも、昔は大量の硬貨を人がひたすら数えていましたが、今では機械に置き換わっていますよね。膨大な単純作業に多数の人材を費やしていた仕事を、AIが瞬で処理できるということになれば、働き方や産業構造は大きく変化していくでしょう。そこで各業界、組織が考えていかなくてはならないのは、自分たちの事業における「本当の付加価値は何か」ということです。新しい時代で選ばれる、人間的な事業を見極めなくてはなりません。



株式会社グルーヴノーツ
代表取締役社長

最首 英裕さん



また、AIは人間が作り出し学習させていく「道具」です。人間が生み出す全ての道具は、その発達の歴史の中で常に人間が快適で豊かになる方向に進んできました。身近にあるものを見ても、ペットボトルが円柱形なのは、手に納まりやすい



AIと共存していく未来は
どんな景色でしょうか？

から。キャップにギザギザがついているのは、滑りにくく握りやすいから。ノットが左右に開くのは、人の腕がそういう位置についているから。AIも同じで、人との密接な関わりの中で、私たちにフィットした存在になっていくはずです。誰しも嫌いだと感じるものにお金を払いはしないので、社会から受け入れられなければ、自然に淘汰されていくものだと思います。明るい未来を引き寄せるためには、私たちがその意思をもって活用していかなければなりません。

ロボットが街を歩いているイメージを持たれることも多いのですが、その実体は目に見えないソフトウェアです。AIは将来、壁や建物、手帳など身近なものの中に組み込まれていて、そこにあることを意識させない存在になっていくと思います。一歩オフィスに入ったら、自然に照明がついて、1日のスケジュールを教えてくれて、時間になったらテレビ会議が自動で繋がって、相手との会話の流れを読み取りながら欲しい資料を次から次に出してくれる。すごく快適ですよ。AIは怖いものでもなんでもなく、自分でやろうとしたら1つ1つ時間がかかることでも一瞬で解決してくれる、いわばそばに置き換わった「電卓」のような存在。その可能性を、たくさんの人に感じていただきたいと思います。

実際にAI導入に向けて、取り組んでいる
2社の事例から、その意義と可能性の広がりを感じます。



嘉穂無線ホールディングス株式会社
代表取締役社長
株式会社グッデイ
代表取締役社長

柳瀬 隆志さん

「人」と「IT」の 両輪をお客さまへ



グッデイさんといえば、地元福岡では誰もが知っているオレンジ色の看板が頭に浮かびますが、現在、AIの導入に取り組みられているそうですね。どのような分野にニーズがあるのか教えてください。

当社は、1978年より工具や園芸品の販売を中心にホームセンター事業を展開し、今年で40年となりました。人々の暮らしや価値観が大きな変化を迎える中、時代に合ったサービスを提供し、企業として成長するために、さまざまな取り組み

＊
にチャレンジしています。AI活用もその一つです。社内で実験的に取り入れている段階ではありませんが、まず着手したのが「音声認識」です。タブレット画面に「のこぎり」などと話しかけると商品を検索して売り場まで案内してくれるシステムで、店舗が広く商品数が多いため、社員からも好評を得ています。また、「画像解析」を使った、花の識別や寄植えの仕分けにおいても高い精度を確認できていますし、今後「需要予測」の機能で、花や工具の売り上げを大きく左右する天候や気温を予測して自動発注できるようにすれば、効率化だけでなく、商品の不足や無駄をなくすることも期待できます。

どのようにしてAIに学習させるのでしょうか？

例えば画像解析なら、花や寄植えの写真数百枚を専門の担当者が「3点」「4点」「5点」と仕分け、フォルダに保存し、AIに読み込ませます。すると、AIがそれぞれの共通項を見つけ出し、数十分でほぼ相違ない判定ができるようになります。一度学習すると、新しい画像の判定にかかる時間は数秒です。

わずかな時間で専門職の方と同じ目を持てるということですね。

そうですね。ただし、寄植えの評価の場合、当社員は色合いや形、育ち方などに基ついて判断しているからこそ、「教える」ことができますが、AIは自分が何を基準に採点しているかは理解していません。「いつすればきれいに植えられます」と、手法として確

立するのは創造性を持つ人間にしかできないことで、人の技術とAIの組み合わせがとても大切です。

では、「人」でやりたいことはありますか？

近年注力しているのが、全66店でのワークシoppや、2014年から運営している「アラバポ太宰府」で、ものづくりを通じた学びを提供することです。インターネットやバーチャル技術が浸透している現代において、頭では理解していても、実際に自分ではできないこと、作れないものはたくさんあり、植物の育成や日曜大工といったリアルな体験からそれを知ることが、人間として生きていく上でとても重要で価値のあることです。ものづくりを通じて、未就学児から社会人まで二人ひとりが個性を表現できる社会づくりをサポートしていくことを目指しています。

今後のビジョンについてお聞かせください。

店内の売り場案内や商品の発注・管理といった作業に追われ、これまでと同じような働き方をするのではなく、最新技術でできることは効率化して、全店にいる知識や技術を持つ社員たちがお客さまのご相談に答えたり、手を動かすことの楽しさを伝えられる環境を整えたいですね。そのため、「IT」と「人」を両軸で考え、それぞれができることの境界線を見極めて、真に自社の効率化や成長に繋がるものが何かを判断していきたいと思えます。店舗をこれまで以上に人間的な場所に進化させ、当社の経営理念である「家族でつくる、いい田」という価値を、全社丸となって提供していきたいと考えています。

AIとともに
創る未来。



地域の技術と 資源を守るために

漁業へのAI導入に取り組まれていると伺いました。第一次産業に最新テクノロジーを導入された経緯について教えてください。

「株式会社佐世保航海測器社」は、昭和25年より、主に海上自衛隊佐世保配属の護衛艦など、艦船に搭載されている航海光学計器のメンテナンスを行ってきました。昨年12月に立ち上げた「オーシャンソリューションテクノロジー株式会社」では、データ解析や予測機能といったAIの技術を活用し、水産業界の発展に貢献するシステムの構築・提供を目指しています。

その構想の背景には、高齢化や後継者不足、環境変化による水産資源の減少といった問題に苦しむ漁業者の方々からの幾多の声がありました。ベテランの多くが60歳を超え、待たなしの状況です。そこで、漁の現場を指揮する、漁労長と呼ばれる方々の「経験や長年の勘」をAIで「見える化」できれば、若手の育成をサポートし、世代交代の際の漁獲高の減少による経営への影響を抑えられると考え、本プロジェクトをスタートさせました。

魚が獲れる場所をAIで
予測できるということでしょうか？

魚が獲れる場所を教えてください。システムの構築ではなく、漁船、船団ごとに、漁労長の分身を作るイメージでAIを導入しています。というのも、魚がここにいますよ、という情報の開示は、乱獲による水産資源の減少に繋がる可能性があるからです。また、漁業者にとって、培われた経験や技術は宝であり財産です。それらをオープンにす

ることは、漁業者の方々にとってメリットとはいえませんが、地域によって適したやり方はさまざまですが、私たちは、資源とともにそれぞれのノウハウや判断を守り引き継いで水産業をしっかりと続けていくため、漁労長単位、水産業者単位でAIに学習させていくという、全国初の取り組みにチャレンジしています。それが漁業者の方々に大変喜ばれ、代々受け継がれた長年の漁業の記録「操業日誌」の開示などデータ制作に多大なるご協力をいただき、実証実験ができるようになりました。

どのような可能性を感じますか？

現在取り組んでいる、巻網漁をターゲットにしたシステムが確立できれば、今後はあらゆる漁業の形態に適応させたいと考えています。例えば、気候や海水条件によって、定置網漁で欲しい魚だけを得るため、水揚げ制限のある魚を網から逃がすなどの網の開閉のタイミングを読み、養殖ではエサの量や時間で育てる大きさを管理したり。また、魚市場で画像解析による魚の選別が可能になれば、漁師が船上でリアルタイムに取引価格を把握し、どこに、どのくらい、何の魚を水揚げすると一番いいか判断できるため、より利益を上げられる効率的な体制構築に繋がります。また資源管理の側面からも、リアルタイムの漁業制限海域の提案などができるようになれば、無駄な乱獲を防ぐさらに有効なシステムになっていくと考えています。近年の著しい環境変化で予測が難しくなってい

る部分にもAIによる効果が期待できます。水産業が発展し、安定した利益が得られるようになることが、後継者問題解決への一歩になるはずです。

地元産業にとってどんな存在でありたいですか？

今後「何か困ったことはありませんか？」という姿勢で、それぞれのお取引先に対して最適なシステムを構築していきたいですね。導入後は精度向上や情報提供など、私たちだからこそできる細かなサポートを継続していきたいと思っています。創業以来、弊社を育ててくださった国、そして長崎が直面する課題に微力ながら貢献できるものができつつあることを、大変嬉しく楽しみに感じています。



株式会社佐世保航海測器社
専務取締役

オーシャンソリューションテクノロジー株式会社
専務取締役

水上 陽介さん

真の付加価値の追求へ

社内の業務効率化やサービスの高度化に向けた、FFGのデジタル変革への挑戦についてご紹介します。



人工知能（AI）をはじめとするデジタル技術が進展することで、私たちの生活や仕事は大きく変化していきます。AIは、これまで私たちが追われていた膨大な作業の重荷を背負ってくれるだけでなく、人が大切にしてきた技術や想いを守り引き継いでいくための頼もしいパートナーともなり得る存在です。

企業が、事業を通じて実現したいことや、真の付加価値を見極め、その追求のためにどのように活用できるかを考えること。使い手である私たちが分野や業種を超えてその可能性を広げていくことが、これからの「人」と「デジタル」の在り方です。AIが何かを知ることとは、人や企業がどう生きていくべきかを考えることにも繋がります。

FFGでは、2017年10月にデジタル戦略部を創設し、デジタル技術を活用した「社内の業務効率化」や、「商品・サービスの高度化」に取り組んでいます。

まず業務効率化においては、RPA(Robotic Process Automationの略)を導入し、ソフトウェア型ロボットによって、人がパソコンを操作して行う業務プロセスの自動化をスタートさせています。融資のルーティン業務「情報照会」など、これまで紙の媒体で行っていた作業をデータ化したことで、年間3,600時間分の本部作業が削減できる見通しです。また、営業店への回答に要する時間は、2営業日から即日へと短縮されています。今後も、データ分析やペーパーレス化など、

サービスにおけるデジタル活用については、2016年に設立したフィンテック企業「Bank」で、独自の金融プラットフォームを構築し、消費者のさまざまなライフスタイルに合わせたサービスを展開していることに加え、2018年3月に取り扱いを開始したスマホ決済「YOKA Pay」では、地域経済の活性化に繋がる金融インフラの構築を目指しています。

また、事業者に向けては、融資の申込から審査までの流れを全てインターネット上で行う事業者向けのオンラインレンディングサービス「ファストパス」を導入しています。これまでお取引のなかったお客さまへのアプローチを図るなど、より多くのお客さまにFFGのサービスについて知っていただける仕組みを構築し、将来的に収益領域を広げていくことを目指しています。

こうしたデジタル化の最大の目的は、従来「時間的制約」や「地理的制約」といった要因が障害となりできなかったことを、できるようにすることです。デジタル変革への取り組みを、よりスピーディでニーズに合ったサービスの提供や、多様なチャネルの構築に繋がってきます。さらに、業務効率化により生み出した時間で、お客さまとの接点を拡大させるとともに、「コミュニケーション」の質向上に向けた、人財力の強化にも取り組んでいます。

FFGは、私たちが提供できる価値、地域に対して果



OPEN AI LAB

あらゆるサポートで、お客さまの成長の後押しを

当社グループは、株式会社グルーヴノーツとともに福岡市と連携し、2017年12月より「OPEN AI LAB (通称AIラボ)」を運営しています。あらゆる企業にとって最新テクノロジーの活用が経営課題となっている今、お客さまのAI活用への興味・関心やニーズに応えるため、まずはAIについて学び、気軽に情報交換できる場所をつくりました。2018年1月からは、地元企業50社を対象に「AI体験プログラム」を開催しています。FFGは、地域一体となり事業の活性化や共創に取り組んでいきます。



AI体験プログラムの内容

来店・売上予測、品質管理における異物混入のチェックなど、機械学習の機能を感じていただくため、実際に各社事業のデータをAIに学習させる、ハンズオントレーニングなどを実施しています。



活動の様子をFacebook内の専用グループで発信しています。



“事業や地域への想い”を支える存在を目指して

FFGは、金融サービスに限らず多方面からお客さまの課題解決をお手伝いしたいという考えのもと、この「AIラボ」を開設しました。「AI活用のニーズを感じても、何から始めたらいいかわからない」といったお悩みを受け止め、知識の共有だけでなく、自社事業への活用のイメージを描いていただけるプログラムを展開しています。私たちがサポートしたいのは、各社の事業への情熱や、地域活性化への想いです。お客さまからいただく「ありがとう」を原動力に、3行のネットワークを最大限活用してバックアップさせていただき、地場企業の皆さまと一体となって成長していくことを目指しています。

FFGデジタル戦略部
長尾 秀友



更なる最新技術を搭載するための体制を整備していきます。

たすべき役割を追求するため、お客さまの課題解決をお手伝いする手段を多様化するために、これからもデジタル変革にチャレンジしてまいります。

FFGの商品 & サービスラインナップ

福岡 福岡銀行での取扱い 熊本 熊本銀行での取扱い 親和 親和銀行での取扱い ※特に記載がないものは3行共通の商品・サービスです。 2018年6月1日現在

将来に向けた資産形成 そして結婚・出産・住宅・教育

財形住宅預金
積立式定期預金「ためる〜んKIDS」
教育贈与専用預金



住宅購入資金

住宅の平均購入価格は
世帯年収の約6.3倍

(全国平均) 3,308.2万円 ※2



ローンセンター
火災保険
債務返済支援保険(住宅ローン)

自動送金サービス
外国送金

お子さまの教育資金

幼稚園から大学卒業まで

(全国平均) 1,038.8万円 ※3

+

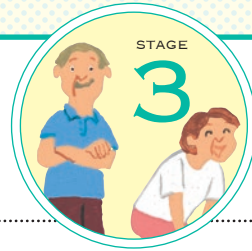
自宅外通学者の場合

仕送り年間 93万円(月額7.7万円)

住宅セミナー
建築士サービス
確定申告セミナー 福岡

住宅ローン
フラット35
リフォームローン
住みいるローン(団信付帯可)
カードローンTHE FIRST
学資ローンDX(団信付帯可)

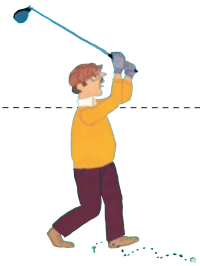
教育カードローン
ホームエクイティローン



毎日笑顔で過ごしたい シニアライフ

大口定期預金
年金定期預金「夢いっぱい」

介護終身保険
個人年金保険
終身保険
暦年贈与信託
ずっと安心信託
投資一任運用サービス「ファンドラップ」



〈 FFG証券の商品 〉

株式
公共債・社債・外国債券等
投資信託

FFG証券では、銀行では
取扱いの無い商品も幅広く
ラインナップしております。



退職金

60歳で定年退職した場合

(平均) 2,374.2万円 ※4

貸金庫
投資信託運用報告会
会員制サービス「グランドマイバンク」
年金受取
年金提携サービス
年金受取予約サービス「夢プラン」
年金セミナー
相続関連サービス
相続セミナー
セカンドライフノート
プラチナカード
サポートデスク(相続・年金・介護)

リバースモーゲージローン 福岡 熊本
メディカルローン
メモリアルローン
空き家解体ローン
地域活性化空き家ローン



・高校・大学は国公立・私立を合わせた全体の平均「教育費負担の実態調査結果」日本政策金融公庫/平成29年度 ※4 [2016年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果] (社) 日本経済団体連合会 管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準とした場合

Debit+・Wallet+について

[1]お申込み [2]ご相談・お問い合わせ
ご相談・お問い合わせ
[2]ご相談・お問い合わせ

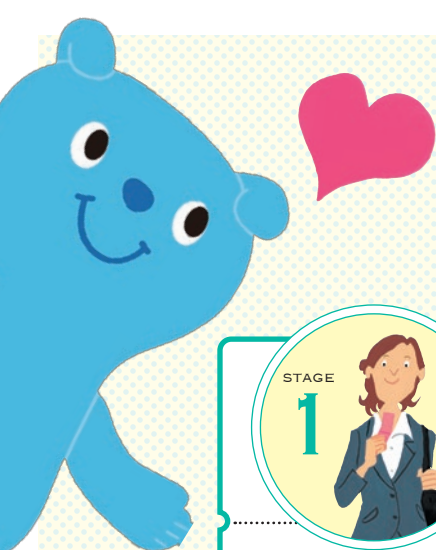
福岡銀行 ☎ 0120-117-985
熊本銀行 ☎ 0120-189-066
親和銀行 ☎ 0120-122-312

銀行カードローンについて カードローンプラザ

福岡銀行 ☎ 0120-608-292
熊本銀行 ☎ 0120-608-912
親和銀行 ☎ 0120-608-400

FFG証券の商品に関する お問い合わせ

お客様サポートセンター
0120-066-257
(受付時間 平日9:00~17:00
土・日・祝日、年末年始を除く)



ライフステージに合わせた、幅広いニーズにお応えできる
商品・サービスをお客さまの立場に立ってご提供します。



STAGE 1 就職、社会人生活 そして銀行デビュー

ご預金

総合口座
インターネット専用口座「ネットワン」
積立式定期預金「ためる〜ん」
一般財形預金

資産運用・資産形成

NISA (少額投資非課税制度)
積立投資信託
積立式外貨普通預金「ためる〜んWorld」
個人年金保険



その他サービス

アレコレカード
アレコレSUGOCA
アレコレnimoca  
ETCカード
ダイレクトバンキングサービス
(インターネットバンキング・モバイルバンキング・テレホンバンキング)
外貨両替
外貨両替予約販売サービス (インターネット)
海外旅行保険 (インターネット)  
自動車保険 (インターネット) 
Debit+
Debit+ nimoca、Debit+ SUGOCA 
お金管理アプリ「Wallet+」(iBankマーケティングのサービス)

給与振込
ポイントくらぶ「マイバンク」
YOKA/Pay 
口座開設アプリ

ご融資

ニューオートローンDX (国信付帯可)、残価設定型オートローン
ロードバイクローン、カメラローン、楽器ローン
フリーローン「ナイスカバー」 (国信付帯可)、アレコレカードローン
福岡銀行カードローン
熊本銀行カードローン
親和銀行カードローン



STAGE 2

スーパー定期預金 (スーパー定期300)
バースデー定期
財形年金預金

つみたてNISA
ジュニアNISA
学資保険
個人年金保険
養老保険
終身保険
医療保険
がん保険
定期保険
収入保障保険

傷害保険
投資信託
公共債
スーパー外貨定期預金
個人型確定拠出年金
(iDeCo) 
ネット保険の窓口販売
外国債券等 (金融商品仲介業務)
証券会社紹介サービス
インターネット専用投資一任
サービス「THEO+」

マネーセミナー
公共料金自動振替
ライフプランシミュレーション



結婚式の費用

挙式・披露宴・披露パーティー

(九州平均) 379.4万円 ^{※1}



ブライダルローン



※1 「ゼクシィ 結婚トレンド調査2017」調べ ※2 「2016年度フラット35利用者調査報告」住宅金融支援機構 注文住宅融資利用者が購入した平均価格 ※3 ・幼稚園・小中学校は公立の場合「子供の学習費調査」文部科学省/平成28年度

お問い合わせ先

商品・サービスに関するお問い合わせは、FFG各銀行の窓口、ホームページ、または下記ダイヤルまで。

定期預金・ためる〜ん・その他照会について
テレホンサービスセンター

福岡銀行 ☎ 0120-788-321

熊本銀行 ☎ 0120-189-066

親和銀行 ☎ 0120-122-312

ローン・資産運用などについて
ダイレクトコンサルティングプラザ

福岡銀行 ☎ 0120-788-324

熊本銀行 ☎ 0120-333-086

親和銀行 ☎ 0120-34-3456

自動音声案内メニュー

- [1] ローンのお申込み
- [2] ローンのご相談・お問い合わせ
- [3] 住宅ローンのお申込み・ご相談
- [4] 資産運用のご相談

アレコレカードについて

福岡銀行 ☎ 0120-788-324

熊本銀行 ☎ 0120-189-066

親和銀行 ☎ 0120-34-3456

※受付時間：平日9:00～20:00 (但し、銀行休業日は除きます)

街のお店を結ぶ

A! Pay

銀行 Pay

F F G の

サービス

相互利用が可能な「銀行Pay」に対応しています。すでに連携している横浜銀行の「はまPay」に続き、今後も拡大予定です。

～今後スタート予定の金融機関～

・熊本銀行



・親和銀行



・りそなグループ
(りそな銀行、埼玉りそな銀行、
近畿大阪銀行)

・ゆうちょ銀行



加盟店さまのメリット

スピーディーな 売上代金入金

決済の際に個人のお客さまの口座から直接引き落とし。加盟店口座へは翌銀行営業日に入金します。

タブレット利用で 低コスト

加盟店さまはタブレットに加盟店向けアプリをダウンロードするだけ。専用端末は必要ありません。

A!ipayに 対応

中国で主流のモバイル決済サービス「A!ipay」にも対応。インバウンドのお客さまとの円滑なお取引をサポートします。

2018年6月1日現在

加盟店向け ☎ 0120-481-033 受付時間平日9:00～17:30(銀行休業日は除く)携帯からもOK

【加盟店さまのご留意事項】

- ・ご利用にあたっては、「YOKA/Pay」加盟店のお申し込み・加盟店審査が必要となります。
審査結果によってはご希望に添えない場合がございますが、その場合はお断りする理由および内容についてご回答いたしません。
- ・ログインID、パスワードは、生年月日・電話番号等の他人に推測されやすい番号を避け、他人に知られないように厳重に管理してください。
- ・アプリのご利用は無料です。ただし、タブレット端末の購入代金や加盟店向けアプリの利用およびダウンロードにかかる通信料は、加盟店さまのご負担となります(バージョンアップの際や加盟店向けアプリが正常に動作しないことにより再設定などで追加的に発生する通信料も含まれます)。
- ・「YOKA/Pay」加盟店となる場合は、初期契約料、決済手数料が発生します。
- ・加盟店向けアプリをインストールしたタブレット端末等がコンピューターウイルスや不正プログラムに感染しないよう、セキュリティ対策ソフトを導入するなどのセキュリティ対策をおすすめします。
- ・加盟店向けアプリは全ての端末について動作保証するものではありません。対応機種・機能等は今後予告なく変更する可能性があります。

福岡銀行のスマホ決済サービス「YOKA! Pay (よかペイ)」は、スマートフォン一つで暮らしを豊かにする“新しいライフスタイル”をご提供します。個人のお客さまと加盟店さまのWin-Winな関係の構築や、キャッシュレス化の実現で地域経済の発展をお手伝いします。

暮らす人と、



YOKA



個人のお客さまのメリット

お財布いらず、 スマホだけ！

お会計時にスマホのアプリで、加盟店が提示するQRコードを読み込むだけで決済完了。使えるお店はアプリ上で簡単に検索できます。

使い過ぎを 防いで安心

支払い代金はご登録口座からすぐに引き落とされ、後からまとめて請求されることがありません。事前のチャージも不要です。

アプリで 簡単登録

ご利用は、「App Store」や「Google Play」からダウンロード。または「ふくぎん よかペイ」で検索！

お問い合わせ ■YOKA! Payサービスデスク 個人のお客さま向け ☎0120-481-004 受付時間平日9:00～17:30(銀行休業日は除く)携帯からもOK

【個人のお客さまのご留意事項】

- ・ログインパスワード、取引暗証番号は、生年月日・電話番号等の他人に推測されやすい番号を避け、他人に知られないように厳重に管理してください。
- ・ログインパスワードおよび取引暗証番号は同一のものを長時間継続して使用しないようにしてください。
- ・アプリのご利用は無料です。ただし、アプリの利用およびインストールには別途通信料がかかり、お客さまのご負担となります(バージョンアップの際やアプリが正常に動作しないことにより再設定などで追加的に発生する通信料も含まれます)。
- ・アプリをインストールしたスマートフォンがコンピューターウィルスや不正プログラムに感染しないよう、セキュリティ対策ソフトを導入するなどのセキュリティ対策をおすすめします。
- ・アプリは全ての端末について動作保証するものではありません。対応機種・機能等は今後予告なく変更する可能性があります。

個人のお客さまのYOKA! Payアプリの
ダウンロードはこちらから



「投資は、ロボが。 人生は、あなたが」THEO+ [テオプラス]

「資産運用ってハードル高そう」
と思いませんか？

「THEO+」なら、プロの資産運用が
簡単に！お金管理アプリ「Wallet+」
と連携した、ロボアドバイザーによる
投資一任運用サービスで、申込から
運用状況の確認まで、全てスマホで
OK。時間もお金も、あなたに合わ
せて始められます！



How to start!

1

年齢・資産額など
簡単な質問に回答

2

ロボアドバイザーが
将来の資産額を予想

3

スマホから
申込・口座開設

入力は
最短3分

4

入金次第、あなたの運用が
1万円からスタートします！
(2回目以降は1円から入金可能)

スマホで
簡単入金！

THEOについて

毎日を全力で生きる全ての人たちをサポートする、AIを活用したロボアドバイザーによる
個人向け投資一任運用サービスです。

2018年6月1日現在

商品内容のお問い合わせ先 株式会社お金のデザイン カスタマーサポート 0120-287-237(通話無料)
受付時間：平日9:30-17:00(土日祝日・年末年始を除きます)

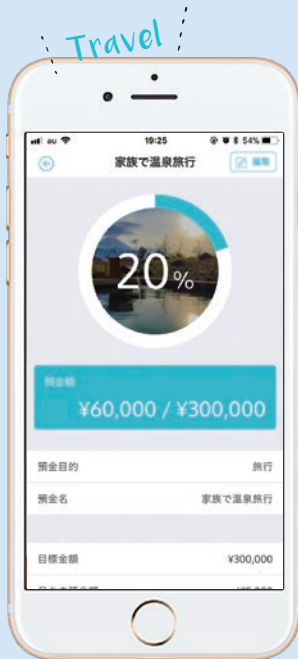
【THEO+に関するご留意点】

「THEO+ [テオプラス]」は、株式会社お金のデザインが提供するサービスです。

福岡銀行・熊本銀行・親和銀行は、投資一任契約の締結の媒介に係る委託契約を株式会社お金のデザインと締結しています。ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスTHEO+は、投資一任契約により提供されます。投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08%(税込・年率)を乗じた金額となります。組入ETFの海外における売買手数料および為替手数料ならびに取引所手数料等の諸費用につきましては、株式会社お金のデザインが負担いたします。なお、組入ETFが直接間接に負担する運用報酬、売買手数料等の費用につきましては、間接的にご負担いただきます。これらの費用の合計額は、銘柄、組入高等によって異なりますので、事前に料率または上限額を表示することができません。投資一任契約では主に外国籍の上場投資信託(ETF)を組み入れますので、組入ETFの価格変動リスク、信用リスク等のほかに為替リスク、取扱金融機関に係るリスクなどがあります。組み入れたETFの基準価額の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。ご契約にあたっては、契約締結前交付書面、投資一任契約に関する書面等をよくお読みください。

株式会社お金のデザインについて／金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第2796号 加入協会：一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会

自分で決めた目標ごとにお金を貯められるWallet+の「目的預金」。
 ユーザーさまから寄せられた預金に込められた想いやエピソードをご紹介します。



4人の娘が全員嫁いで寂しくなるかと思いきや、義理の息子や孫ができ、以前より賑やかになりました。とはいえ、なかなか全員の顔が揃う機会はとれません。「みんなで旅行に行きたいな」と思っていた時に、「Wallet+」の目的預金を知り、「よし、ここはじいちゃんが頑張ろう」と月に1万5,000円ずつの予定で積立てを開始しました。

旅行を思い立ったのは、交通事故で大怪我をし、予後に悩まされたことがきっかけでした。順調に回復していると思いつつも、突然神経が痛む症状に悩まされ始め、以来、車椅子と松葉杖が手放せない生活に。建設関係の会社で、工事部の部長職や海外勤務も経験してきますが仕事で面白くなっていただけに、最初は「なんで俺が」って思いました。でも、徐々に「死んでもおかしくない事故を、生かしてもらったのだから、人ができないことを夢に持とう」と考えるようになり、足が不自由になってからは、「これまでも周りの人に助けられていたんだな」と感じることも増えました。

そういふ経緯で浮上した、温泉旅行の計画。15名の大所帯なので、小さいバスを借りるのもいいですね。温泉に入る介助は娘婿たちに頼みたいと思っています。みんないいヤツばかりなんです。方、娘たちは「お父さん、温泉旅行いいね」と頼み上手で、こちらの気持ちをくすぐってくる。父親は「だろっ?」なんて言いながら、完全に乗せられているわけです(笑)。来春には実現したいですね。

case 1
**家族総勢15人の
 温泉旅行資金を!**

50代男性
 T.Tさん



美容系の専門学校を出た後、色々な仕事を経験して、今は化粧品に関わる仕事をしています。周囲には仕事を頑張っている自立した女性が多いのですが、そんな先輩たちに言われたのが「何か目標を立てると仕事を頑張れる」ということ。そこで、悔いのない人生を送れるようにと考えて、マイホームを購入するという目標を立てました。色々な国を旅行したり、おいしい食事やお酒を楽しんだり、一人暮らしの自由な時間は満喫したので、これからは「自分のお城を持つ」という大きな夢を持つのもいいかな、と思ったんです。銀行のATMの案内で「Wallet+」を知ったのは、そんな時でした。

実は、以前から何度も預金にチャレンジしていたもののうまくいかず、「何かいい方法はないかな...」と思っていたんです。今は「欲しいもののリスト」のような感覚で、項目をマイホーム「株」「家具」「家電」などと細かく分けて使用しています。

マイホーム預金の当面の目標は、頭金の100万円。毎月5万円ずつ貯めてその金額を達成したら、物件探しをしようと思っています。まだ目標額には遠いのですが、毎日の仕事を頑張るためのモチベーションにもなっています。

猫を飼うのが夢なので、ペット可のマンションがいいですね。インテリアなどは、自分好みのものを少しずつ揃えていけたらいいなと思っています。

これからは、マイホームはもちろんのこと、株や投資、資産運用などにもチャレンジしてみたいです!

case 2
**夢のマイホームを
 手に入れるために!**

30代女性
 K.Yさん

【Wallet+について】

- iBankマーケティング株式会社が提供するサービスです。
- 預金サービスは、福岡銀行、熊本銀行、親和銀行が提供するサービスであり、預金サービスのご利用には、いずれかの普通預金口座(個人のみ)の登録が必要です。

お問い合わせ先

福岡銀行テレホンサービスセンター ☎ 0120-117-985

熊本銀行テレホンサービスセンター ☎ 0120-189-066

親和銀行テレホンサービスセンター ☎ 0120-122-312

受付時間:平日9:00~20:00(銀行休業日は除きます)

【Wallet+】のダウンロードは
 はこちらから



THEO+は「Wallet+」の「その他」メニューからお申し込みいただけます。

お申込・無料シミュレーションはこちらから

THEO+
 福岡銀行



THEO+
 熊本銀行



THEO+
 親和銀行



FFG TOPICS



ふくおかフィナンシャルグループの最近のトピックをご紹介します

FFG証券

2018年5月、ふくおか証券株式会社が商号を「FFG証券株式会社」に変更しました。

2012年4月のふくおか証券発足以降、福岡県を中心に、福岡銀行・ふくおか証券による銀証一体での証券サービスを提供してきました。さらにこの度、FFGの戦略的子会社としての位置付けをさらに強め、FFGの営業エリア全域をカバーするため、熊本・佐世保・長崎に新規出店しました。

今後は、熊本県・長崎県のお客さまがお持ちの証券に関する幅広いニーズにもお応えし、広域で多様なネットワークとFFG証券の専門的なノウハウを活用した高品質な金融サービスの提供に努めてまいります。

FFG証券株式会社

新ロゴ

新店舗

6/18 長崎支店



FFG証券キャラクター
「こまめちゃん」



5/14 熊本支店



5/28 佐世保支店



地方創生

FFGは、設立10周年記念事業として、地域の魅力を発信し、地方創生に取り組むイベントを開催・協賛しました。

●地方創生ジ祭り

長崎県佐世保市で開催された地域振興イベントに特別協賛・協力し、ご来場者に長崎県内のソーセージの食べくらべを楽しんでいただきました。同時開催された「YOSHAKOーさせば祭り」には、親和銀行のよさこいチーム「輝くKirari」が出演してイベントを盛り上げ、佐世保の街の賑わい創出に取り組みしました。

●NAGASAKI 離島フェア

長崎県の壱岐市・対馬市・五島市・新上五島町・小値賀町・佐世保市・宇久島とともに、ご来場者に「見て」「食べて」「楽しんで」いただくことで、離島の魅力を発信するイベントを開催し、離島地域の活性化や観光振興に取り組みしました。



地方創生ジ祭り



NAGASAKI離島フェア

オープンイノベーションへの取り組み

FFGは、新たな視点で商品やサービスを生み出していくために、デジタル化やイノベーションの推進に取り組んでいます。

●DIGONAL RUN

FUKUOKA
(ダイアゴナルランフクオカ)

福岡・西中洲にオープンイノベーション拠点を開設しました。地域と地域のヒト・企業（技術）・アイデア・情報が交わる環境を提供し、新しい価値を共創します。マッチングや事業化支援など金融機関運営のアドバンテージの提供で、地域経済の活性化をサポートしてまいります。



親和福岡ビル5F
(福岡市中央区西中洲)

●X-techno innovation (クロステックイノベーション) 2017

ICT（情報通信技術）を用いて業界・業種を横断する新しいサービス・アイデアを広く募集するビジネスコンテスト（3回目）を開催しました。前回の北海道銀行に続いて沖縄銀行が加わり、九州（福岡）・沖縄・北海道（札幌）と日本を縦断する、地域を越えた新たなネットワークの構築やオープンイノベーションを目指しています。

FFGの歩み ～設立10周年記念動画

2017年4月に10周年を迎えた当社グループの、設立に至る時代背景や現在までの歩みを振り返るとともに、次の10年、またその先の未来に向けた成長戦略についてご紹介した動画を制作し、ホームページに掲載しました。

FFGの歩み 検索



企業内保育所の新設

福岡銀行は、仕事と家庭の両立支援の一環として、2018年4月に初の企業内保育所「ふくぎんきつづらんど petit petit（プティプティ）」を開設しました。

当社グループでは、就業継続を目指す女性社員が年々増加する一方、保育所に入所できずに育児休業を延長せざるを得ないケースもあることから、早期職場復帰の支援に繋がる取り組みを展開しています。他社の企業内保育所とも連携し、利用可能エリアの拡大を図っていきます。

企業内保育所の概要

住 所

福岡市南区高宮5-2-5高宮ビル3階
(高宮ビル1・2階 福岡銀行 高宮支店)

対 象 者

福岡銀行・熊本銀行・親和銀行の
従業員の子

対象年齢 生後90日～2歳児

定 員 12名

保育期間 月～土曜 7:00～20:00



「赤ちゃん」をモチーフにしたシンボルマークは、赤ちゃんに関わる人々の手で、愛情いっぱい包み込む優しさを表現しています。

SNS関連

LINE
スタンプ
第2弾



FFG3行では、2018年2月にLINE株式会社が提供する公式アカウント「LINE@」を活用した情報配信を開始しました。お客さまや地域の皆さまに「地元をもっと好きになつてもらいたい」というコンセプトのもと、地元である九州にまつわる「じもと」の絶景・ふしぎな場所・まめ知識や、日常生活に役立つ、お得で便利な情報などを配信しています。

また、ブランドキャラクター「じもと」のLINEスタンプ第2弾の配信を開始しました。九州各地の方言や、暮らしに「密着したシーン」を取り入れています。第1弾と合わせて、ぜひご利用ください。

店舗・ATM情報

2018年1月以降、4店舗のリニューアルを実施しました。店舗内店舗の運営においては、営業拠点と人員の集約による効率化を通じ、サービス向上を目指します。今後も、快適で心地よい空間づくりを進めてまいります。

熊本銀行 託麻支店



5/21 移転
リニューアル

親和銀行 県庁支店



1/4 移転
リニューアル

＜店舗内店舗＞

3/12 熊本銀行 諸岡支店
(福岡営業部内)

6/18 熊本銀行 保田窪支店
(リニューアル後の託麻支店内)

FFGのコーポレートコミュニケーション(IR)年間カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表		●本決算			●第1四半期決算			●中間決算			●第3四半期決算	
株主総会			●									
会社説明会		●						●				
有価証券(四半期)報告書			●		●			●			●	
ディスクロージャー誌			●あなたのいちばんに。編 本誌	●財務データ・資料編					●あなたのいちばんに。編	●財務データ・資料編		
Annual Report						●						

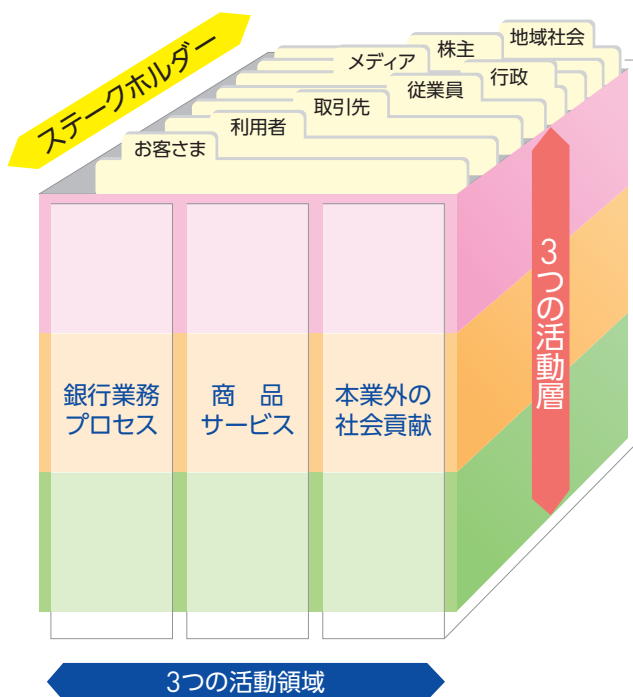
CSRレポート 2017-2018

Corporate Social Responsibility Report 2017-2018

当社グループでは、経営理念の実践とも言うべき
事業活動そのものが、「CSR」と考えています。

CSR
CUBE

3つの活動領域と
3つの活動層の
組み合わせ



活動層

環境共生活動

→p.23

1

地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。

活動層

生涯学習支援

→p.24

2

全ての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援してまいります。

活動層

ユニバーサルアクション

→p.25

3

店舗や商品・サービス、窓口での対応などさまざまな面において「みんなにやさしい」アクションを展開します。

銀行業務プロセス によるCSR

コーポレートガバナンス、法令等遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる体制構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかる取り組み。

銀行の商品・サービス によるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取り組みおよび金融ビジネス。

本業外の社会貢献 によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取り組み（ボランティア、文化芸術活動など含む）。

「ダイバーシティ・マネジメント」

FFGでは、人材の多様性を受け入れて活躍の機会を与え、誰もが輝く企業を目指してさまざまな取り組みを展開しています。

「働きやすい」環境を進化させ、 「働きがい」のある職場へ。



FFGは、企業として成長し続けていくために必要な「組織力の向上」に向けて、社員一人ひとりが最大限に能力を発揮できる環境づくりを推進しています。

まず重要な人材戦略と捉えて取り組んでいるのは、「女性の活躍推進」です。その大きな柱である“仕事と家庭の両立支援”においては、体制構築・意識浸透の両面から、さまざまなFFG独自の施策を展開しています。

働きやすい環境、すなわち一人ひとりが自らの仕事や生活を充実させることができる環境を整えることが、「働きがい」を生み出していくと考えています。お互いを思いやる気持ちを忘れず助け合える精神を定着させて、多様性を尊重し、誰もが輝くことを目指す、それがFFGのダイバーシティ・マネジメントです。

point →→→

体制の構築

結婚や配偶者の転勤、出産、育児、介護などあらゆるライフステージに対して、従業員の「働きたい」気持ちを応援するために、環境を整備し制度の充実を図っています。



「復職支援プログラム」では、育児休業前から復職後まで、ステージに応じた面談や研修を受けることができます。



社員夫婦が同居可能な地域で勤務できる「パートナー帯同制度」を導入。共働きの社員の不安を取り除きます。

point →→→

意識の浸透

女性に限らず全ての社員が、女性活躍推進の意義や必要性を学んでいます。特に近年では、新入行員から管理職まで各年代を対象に、人材マネジメントやワークライフバランスの重要性を伝えるセミナーなどを実施しています。



2013年10月に始動した「ウーマン・サポートプロジェクト「ふわり」」では、女性活躍推進施策を女性が考案・発信しています。



職場を越えて女性同士が交流する「カフェふわり」は、ロールモデルとの出会いの場です。



「これからの働き方」について、外部講師を交え、FFG3行の役員と意見交換を行いました。

企業内保育所の新設



福岡銀行は、2018年4月に初の企業内保育所「ふくぎんきつずらんどpetit petit (プティプティ)」を開設しました。社員の職場復帰に向けた取り組みであることはもちろん、今後は周辺の公的機関



との連携も図りつつ、女性活躍推進の拠点として、さまざまな情報発信を行っていきます。

FFGでは、全ての従業員が個性を活かして最大限能力を発揮し、組織として成長することを目指します。

九州の豊かな自然は、私たちの宝。
環境負荷の抑制・軽減に努め、
環境に配慮した商品・サービスを提供します。

Promotion of Environmental Harmony

環境共生活動

2017→2018年の主な成果

14.5%

継続的なエコ・アクションによる
2017年下期のエネルギー削減量(2010年同期比)



2011年夏から、FFG独自の節電プログラムを展開しています。
また、太陽光発電や営業店のATMコーナーへのLED照明の採用など、エコオフィス化も推進しています。

FFGの環境への取り組み

Fun to Share への参加
日本の森を守る地方銀行有志の会への参加
二酸化炭素排出削減事業への参加

環境に配慮した商品・サービス

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」
再生可能エネルギー関連商品
排出権取引

環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

植林ボランティア
FFG独自の節電プログラム
エコオフィス化の推進
(屋上緑化、太陽光発電、LED照明など)
営業拠点一帯の清掃活動
営業車両へのエコカー導入
ライトダウンイベントの実施
クールビズ・ウォームビズ
エコ・キャップ運動
ゴミの分別徹底
エコってカエル
(エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現)

FFGの環境方針 4つの柱

①EMSの継続の実施
地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通じて達成を目指します。
②本業を通じた環境面への取り組み
本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。
③環境配慮活動の実施
省エネ・省資源活動への取り組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。
④全役職員への周知と徹底
本方針を当グループ全役職員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。

環境格付融資FFG「エコ・ローン」

環境に配慮した経営を行う企業の取り組みをFFG独自の「環境格付」で評価し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品です。オリジナリティと地元密着を目指し、企業の環境保全の努力を評価項目に取り入れています。

環境美化・リサイクル

農業支援ボランティア

熊本銀行行員15名が、「くまもと農人プロジェクト・きらり里山学校」の運営ボランティアに参加しました。熊本県内の約100名が山鹿市菊鹿町で家族で里山体験を行うイベント「里山ウォーキング」の誘導員や大根掘りの収穫体験の指導員としてサポートしました。今後も、地域一体となって地元の活性化に繋がる取り組みを展開していきます。



農業支援ボランティア

福岡銀行 門司駅前支店

門司区のまちづくりプロジェクト「門司を美しくする会」の員として、門司駅周辺を中心に定期的な清掃活動を実施しています。店周を通りかかるお客さまやお取引先からも労いの声をかけていただくな



駅周辺の清掃活動



店周のゴミ拾い

親和銀行 武雄支店

武雄町環境協会が主催する清掃活動に行員9名が参加し、日頃の感謝の思いを込めて、地域の方々とともに店周帯のゴミ拾いを行いました。窓口にご来店のお客さまからお褒めの言葉をいただいて清々しさを感じつつ、地域への想いを新たにしています。

熊本銀行 託麻支店

託麻商工会主催の「フライン作戦(地域清掃奉仕活動)」に継続参加し、当店エリアの清掃を行いました。熊本地震の影響による建物解体が進む中で、ゴミが増えていることを改めて実感し、環境保全と地域貢献への意識を高めています。

全ての人のライフサイクルに応じた
さまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた
生涯学習を支援しています。

Lifelong Learning Support

生涯学習支援

2017→2018年の主な成果

304名



インターンシップ参加人数(2017年下期)

大学生・大学院生向けインターンシップを福岡・東京で開催しました。就業体験やコミュニケーションを通じて、銀行の仕事や働くことの意義を伝えるプログラムを展開しました。

pickup

■ママさんバレー大会

女性のスポーツ振興を目的に熊本銀行が毎年主催している「ママさんバレー大会」が、25回目を迎えました。30チーム・総勢450名の参加者が熱戦を繰り広げ、日頃の練習の成果を発揮し、気持ちのいい汗を流しました。



FFGの生涯学習支援

金融を通じた生涯学習支援

学生向け「金融・経済学習」
お客さま向け各種セミナー
地域の皆さま向け
「振り込み詐欺から身を守るセミナー」
大学での寄附講座

次世代を担う子どもたちへ

児童養護施設への活動
「銀行の職場探検」プログラムの展開
「ジョブシャドウ」実施
「FFGインターンシップ」実施
「家族参観日」実施(従業員対象)

文化芸術・スポーツ活動

文化・芸術・スポーツイベントへのご招待
ニューイヤーコンサート
ビルの谷間のコンサート
地域貢献イベントの開催

金融教育支援

■金融知識の普及をサポート

金融知識の普及をサポートするため、お客さまを対象にさまざまな金融教育支援活動を展開しています。

2017年度下期は、長崎国際大学で、在福岡米国領事館の協力のもと「グローバル・リーダーシップ」をテーマに人材育成を目指す寄附講座を開催しました。また、同学が小学生を対象に開催している

公開講座「キツズキャンパス」に参加し、地元の子どもたちにお金にまつわる体験をしていただきました。

(親和銀行)

文化芸術・スポーツ活動

■少年野球教室

筑後市主催で、福岡銀行野球部による「ぶくぎん少年野球教室in筑後市」を開催しました。市内の小学1～5年生からなる9チームを招き、ゲスト参加したプロ野球選手とともに指導を行いました。その後に実施したミニゲームでは、子どもたちの笑顔が溢れました。



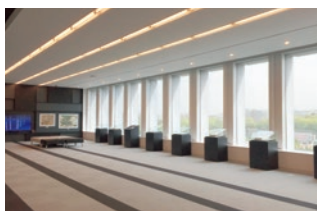
寄附講座

テニス教室

継続実施している親和銀行運動部による「親和銀行テニス教室」を雲仙市で開催しました。島原半島内在住の方を対象に、子どもからシニアまで計55名の参加者それぞれにレベルに合わせた指導を行い、ウォーミングアップからミニゲームまで全員が熱心に取り組んで、その楽しさを共有しました。



テニス教室



FFG歴史の広場

■FFG歴史の広場

FFG 10周年・福岡銀行140年を記念して、社内に保管していた明治時代から現代までの書籍・史料を公開する「FFG歴史の広場」をFFG本社ビル2階にオープンしました。福岡銀行誕生に至る契約書類などをはじめ、当時の地域金融の歴史や行員の様子を知ることができる史料を展示しています。

地域社会、地球環境を含めた
「みんなにやさしい」の実現を目指した
アクションを展開しています。

ユニバーサルアクション

2017→2018年の主な成果

4,399,000円

ふるさと振興基金(2017年度)

福岡・熊本・長崎の3県において、地域の振興に繋がる活動を行っている個人・団体に対し、公益事業として活動資金の助成を行っています。2017年度下期は、3県で総額439.9万円を18先へ助成しました。

●ユニバーサルツール



多目的トイレの設置



卓上型対話支援システム
「comuoon」

●地域貢献活動



ベンチプロジェクト



車椅子寄贈

FFGのユニバーサルアクション

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」店舗づくり
店舗のバリアフリー化
お客様責任者・サービス助士との全店舗配置
普通救命講習受講者・認知症サポーターの配置
下記ユニバーサルツールの全店舗配置

(老眼鏡・AED・車椅子・視覚障がい者対応ATM
コミュニケーションボード(聴覚障がいがある方・外国人)
目マーク案内板(筆談でのご案内)・助聴器・貸傘・ほじりスリッパ)

地域貢献活動

災害復旧支援活動
地域行事への参加
「小さな親切」運動(熊本銀行)
ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団活動
地域・産業振興助成金事業
(ふるさと振興基金・キューテック)
みんなの110番

社内の取り組み

障がいのあるお客さまなどへの利便性向上
(手話トレーニング、代筆・代読トレーニング、体験型研修)
ユニバーサルマナー検定3級の資格取得
TABLE FOR TWO

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなにやさしい」銀行を目指して

障がいのある方や、高齢の方などに
特定せず、誰もがもっと利用しやすい「み
んなにやさしい」銀行を目指しています。

ハード面では、これまでに各種ユニバー
サルツールを全店に配置し、バリアフリー
対応に向けて体制を整えてまいりました。
2017年度下期は、聴こえの改善に役立つ
「comuoon(卓上型対話支援システム)」を
一部店舗で設置し、高性能なマイク・ス
ピーカーの活用によって快適な対面「ミニ
ニケーション」をサポートしています。より多く
のお客さまに心地よく過ごしていただける
店舗づくりを通じて、「あなたのいちばん
に。」の実現に取り組んでいます。

地域貢献活動

■高齢化社会を見据えて

福岡銀行は、福岡市が発信する「ベンチ
プロジェクト」に参加し、箱崎支店前にベ
ンチを設置しました。超高齢化社会を見
据えた利便性向上に資する取り組みを行
うことで、誰もが気軽に外出しやすいま
ちづくりの実現に地域一体となって取り組
んでまいります。

■「小さな親切」運動

熊本銀行では、ご高齢の方や体の不目
由な方々の社会参加を目指して、医療機

関や介護施設、学校などに車椅子を寄贈
しています。2017年度は、車椅子8台
(2000年スタート以来、計211台)

に加え、他県の「小さな親切」運動本部からの
協力のもと、歩行車22台を寄贈しました。

■FFG企業育成財団

「ふくおかフィナンシャルグループ企業
育成財団(キューテック)」は、地域の技術
指南型中小企業を対象に、研究開発およ
び人材育成に対する助成を行っています。
2017年度下期に助成を行った福岡県
柳川市の株式会社フライングテックは、高精
度の産業用刃物の開発によって現場のコ
スト削減や劇的な作業工程の短縮を実現
し、第7回ものづくり日本大賞経済産業
大臣賞を受賞しました。これまで助成を
行った数々の企業が、日本の産業・文化の
発展への貢献を評価され受賞しています。

社内の取り組み

■TABLE FOR TWO

2009年6月から、従業員の健康維持
と社会貢献へ同時に取り組む「TABLE
FOR TWO」に参加しています。社員食
堂でヘルシーメニューを注文すると、1食につ
き20円が発展途上国の学校給食費として
寄付されます。3月末(2017年下期)
までの寄付金は、2,350,710円
(全4拠点合計)となります。

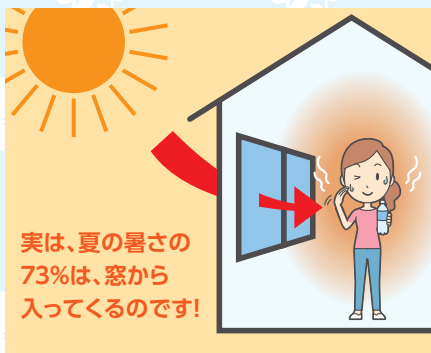


住まいるな話 VOL.14

「窓」からはじめる涼しい夏

住まいで過ごす時間にも、
私たちは「窓」に差し込む日差しや景色に季節を感じています。
そんな場所だからこそ気をつけたいポイントをご紹介します。

そこで見直したいのが、「カーテン」や「ブラインド」の選び方。何気なく好みのデザインや色のもの、身近にあるものを選びがちですが、実は室内の空気をコントロールし、快適に過ごすための機能性を備えるインテリアです。シーンや目的ごとに適した種類や素材を知ること、季節と上手に付き合い、心地よく過ごせる住まいづくりの歩を踏み出してみましょう。



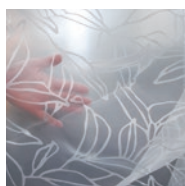
季節と上手に付きあうヒントは、窓まわりにありました。
四季は日本の魅力である一方、年々夏の暑さが厳しくなり、その対策に悩まされている私たち。涼しく過ごすための重要なポイントが外と中を繋ぐ「窓まわり」であることをご存知でしょうか。

快適でエコな窓辺の作り方！



▲レースを手前に取り付けてメインにする「フロントレース」は軽やかな印象に。

レースのカーテンは、半年に1度はお洗濯を。洗濯すると、驚くほど白くきれいになります。時々窓拭きをするだけでも、カーテンの汚れは軽減。

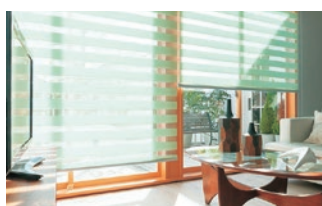


色・素材で涼しく
部屋の印象を決める「色」。赤みの暖色と青みの寒色では、体感温度が約3℃も違うといわれています。海や水をイメージさせるブルーやホワイト、麻や透け感のある素材を取り入れて、涼しげでおしゃれな空間を演出してみましょう。

色・素材で涼しく



レース部分との切り替えを上げ下げできるもの。



木製以外にも、湿気に強いものや、ゴミが溜まらない性質のものなど、素材も豊富。

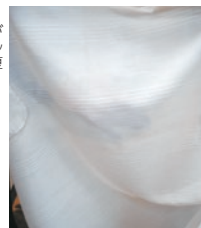
ブラインドですっきりと

場所をとらず、部屋がすっきり見えるのが特長のブラインド。窓の形の多様化とともに、あらゆる素材・形に対応できるブラインドの需要が高まり、家庭にも広く取り入れられています。

「遮熱」と「遮光」

外からの熱を窓まわりで防ぐには、カーテン・ブラインドを使って窓ガラスと部屋の間に「空気の層」を作ることが大切です。日中もカーテン・ブラインドは閉めた方が冷暖房効果はアップ。外出時もきちんと閉めることでクーラーで冷やした室温を保つことができます。また、熱は避けたいけど、光は取り込みたいという場合は、特殊な糸が日差しを反射する「遮熱効果のあるレースカーテン」がおススメ。光を遮断し、生活リズムをコントロールしたい方に人気の「遮光」は、外の視線からプライバシーを守る面でも注目されています。

「遮熱レース」▶
光は取り入れながら、熱は大幅カット。明るく涼しい夏を実現します。



▲「遮光カーテン」中に黒い糸が織り込まれていても、表面は明るく、厚みもありません。



かんたん気分転換「タッセル」

気軽に窓辺をアレンジできるのが、カーテンのタッセル。「ビーズやラメ糸を使ったもので涼しげに」、「明るいカーテン生地にあえてダークな色味を合わせてゴージャスに」など、自分だけのコーディネートにチャレンジできます。



お気軽にご相談ください！

福岡銀行本店2階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、住宅に関するアドバイスを行っています。ご相談は無料です。

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290

営業時間／平日：9:00～17:00 土曜：10:00～17:00（日曜・祝日および12月31日～1月3日は休業）

取材協力：リリカラ株式会社
株式会社ニチペイ



提供：福岡市

千年以上前の国際交流の場 「鴻臚館跡展示館」

鴻臚館は、奈良～平安時代にかけて3カ所に設けられ、外交の舞台となった大和朝廷の迎賓館。当地は唯一遺構が発見された場所で、展示館では、遺構の出土状態・復元建物・出土遺物、大陸外交の歴史、交易品などが見学できます。

- 所在地／福岡市中央区城内1 ☎092-721-0282
- 開館時間／9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日／12月29日～1月3日
- 入館料／無料

来て！
見て！

Vol.17



このコーナーでは、FFGの主要拠点である
福岡・熊本・長崎の3県をご紹介します。

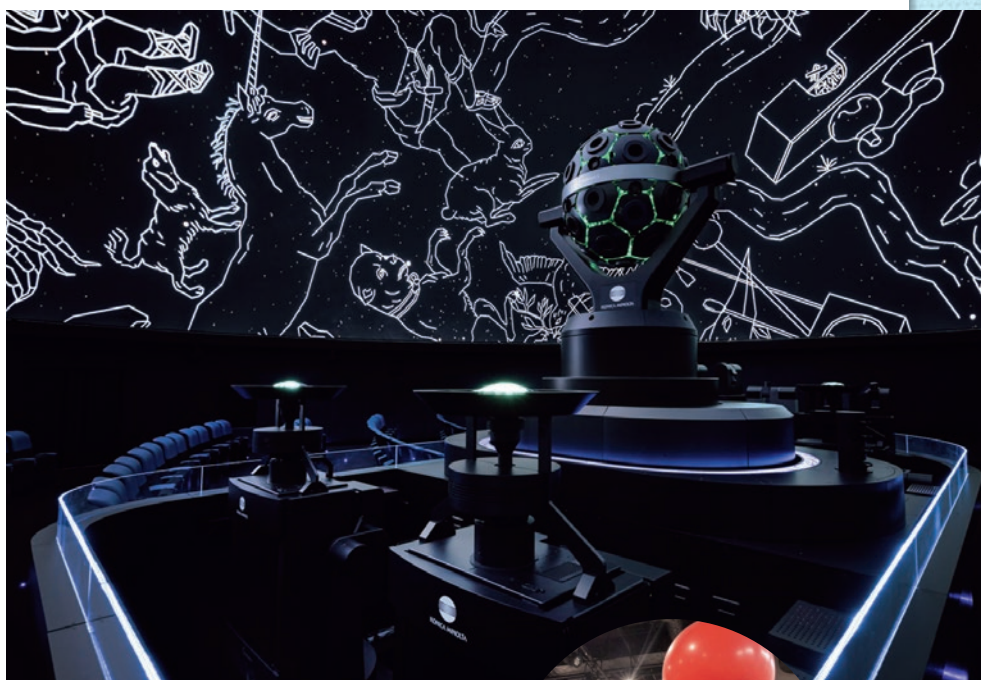
今回は、複合商業施設「六本松421」の登場などで
話題の六本松エリアにフォーカスしました。

新旧の魅力を併せ持ち、進化を続けるまちへ

大人も子どもも夢中に 「福岡市科学館」

「サイエンス&クリエイティブFUKUOKA 科学と感性の交流拠点として、福岡から未来を創造していく科学館」をコンセプトとする福岡市科学館は、新しい発見、学び、体験、体感の宝庫。ドームシアター(プラネタリウム)では、星空を映す光学式投影機に、8K相当の高解像度のデジタル投影機、8.2ch+床スピーカー22台による立体音響などで、ダイナミックな宇宙の姿をリアルに演出しています。

- 所在地／福岡市中央区六本松4-2-1 ☎092-731-2525
- 開館時間／9時30分～21時30分(基本展示室は18時まで)
※夏休み期間中、5階基本展示室の利用可能時間は、9:30～19:00に延長
- 休館日／毎週火曜日および年末年始(12月28日～1月1日)
※火曜日が祝日の場合は開館し、翌平日を休館。
※春休み、ゴールデンウィーク、夏休み、冬休み(年末年始を除く)期間中は毎日開館。
- 基本展示室入場料／大人500円 高校生300円 小中学生200円
- ドームシアター(一般番組)
観覧料／大人500円 高校生300円 小中学生200円
※未就学児は無料
※一般番組以外の観覧料、上記料金対象外のプログラムについてはお問い合わせください。



提供：福岡市

福岡都心部の鎮守の杜 「福岡県護国神社」

国家の安泰と平和を願い建立。高さ13m・柱の直径160cmと、原木のものとしては日本一を誇る檜製の大鳥居があり、家内安全や交通安全などのご利益も。お盆は「みたままつり(8月13日～16日)」の献灯ばんぼりで境内が不夜城に。

- 所在地／福岡市中央区六本松1-1-1 ☎092-741-2555



「住みたいまち」のランキングで常に上位を占める福岡市に、次々と新たな魅力が加わっています。2014年から2024年までの10年間で30棟の民間ビルの建て替えを誘導し、新たな空間と雇用の創出を図る「天神ビッグバン」、商業施設跡地に地域の新たなシンボルを創造する「西新リノベーションプロジェクト」などもその二つ。まちへの投資が加速しており、2011年から2015年の着工建築物工事費予定額の伸び率は、49.1%と国内で最も大きなものとなりました。

こうした中で昨年9月、九州大学六本松キャンパス跡地(福岡市中央区)に、九州最大級のプラネタリウムを備える科学館を核とした複合商業施設「六本松421」が誕生。かつて学生街として賑わったまちが、大きな変容を遂げています。六本松は今、福岡市の中で「最も熱いまち」ともいえるでしょう。さらに、2018年夏頃には、同じ中央区内にある福岡地裁、高裁などの裁判所が六本松に移る予定で、検察庁、県弁護士会館も順次移転。また、六本松を通る市営地下鉄七隈線が2022年度には博多駅まで延伸される計画が進むなど、今後の進化にも関心が集まっています。

そうした傍らには、個人商店が軒を並べ、古き良き昭和が香る居酒屋や和菓子の名店もあれば、おしゃれなカフェも点在しています。つまり、新旧が融合する点も六本松エリアの大きな魅力。見所と併せて、ぜひ散策をお愉しください。



コーヒーブレイクも充実♪

九州に初めて自家焙煎の技術を持ち込んだといわれる老舗、焙煎の大会で日本一になった店、九州初上陸の名店など、六本松エリアには、こだわりを感じさせる珈琲店がいっぱい！

●所在地／福岡市中央区六本松周辺

佐藤天彦名人の古巣

「六本松将棋会館」(日本将棋連盟福岡中央支部)↓

2016年に羽生善治名人を破って名人を獲得した佐藤天彦氏が子どもの頃に通っていた道場。一度席料を払えば、当日は出入り自由で、初心者から有段者まで楽しく将棋が指せます。

- 所在地／福岡市中央区六本松2-6-5 立花ビル2F ☎092-752-5970
- 開館時間／13時～19時
- 定休日／水曜日・木曜日
- 席料／大人1,000円 学生・女性 500円 ※見学無料

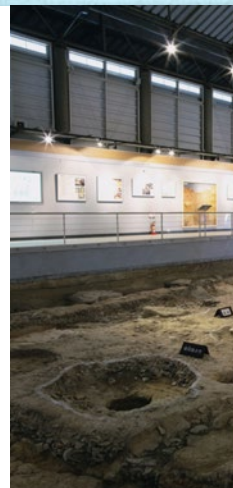


なりきりアナウンサーに！

「NHK福岡放送局」

家族でくつろげる憩いの場。生放送の見学や、これまでに放送された番組の視聴、アナウンサー体験ができるほか、番組関連の本やおもちゃで遊べるキッズスペース、ギャラリーの展示も楽しめます。

- 所在地／福岡市中央区六本松1-1-10 ☎092-724-2800 (代表)
- 開館時間／9時～18時
- 入場料／無料 ※10名以上の見学のみ要電話予約



まちをグレッと一望

「六本松421 屋上庭園」

一般開放された屋上は、市民の憩いの場所。周りに視界を遮る建物が少ないため、360度遠くまで見渡すことができます。日中はファミリーが多く、夜はライトアップで幻想的に。

- 所在地／福岡市中央区六本松4-2-1
- 開放時間／10時～21時
- お問い合わせ先／JR九州ビルマネジメント株式会社 六本松運営室 ☎092-791-2246



リニューアル後の外観イメージ

2019年3月にリニューアルオープン！

「福岡市美術館」

福岡市美術館がソフト・ハード両面でのリニューアルを行い、これまで以上に魅力的な美術館へ生まれ変わります。主なリニューアルのポイントは、進化したコレクション展示と大濠公園側のアプローチやカフェの新設など。これまで一度も美術館に足を運んだことがない方でも、大濠公園の散策と合わせてダリやミロなどの世界的な名画や古美術の重要作品が気軽に鑑賞できます。美術館オリジナルグッズを含むアートグッズの充実も図られるので楽しみに！

- 所在地／福岡市中央区大濠公園1-6 ☎092-714-6051

福岡銀行

(2018年5月末現在)

福岡県	152店舗
熊本県	1店舗
長崎県	2店舗
福岡・熊本・長崎県外	9店舗
合計	164店舗
ATM(九州域内)	1,274台



古典美も近代性も

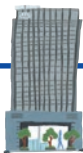
「大濠公園日本庭園」

昭和59年に大濠公園開園50周年を記念して開園した築山林泉廻遊式の庭園。数寄屋造りの茶室が配され、滝が流れ落ち、溪流が樹々を縫い、池が広がっています。夏はサルスベリの花が見頃に。8月には小学生対象の将棋教室を開催。

- 所在地／福岡市中央区大濠公園1番7号 ☎092-741-8377
- 開園時間／9時～17時(入園は16時45分まで)
- ※6・7・8月は9時～18時、入園は17時45分まで
- 休園日／月曜日(月曜日が休日の場合はその翌日)・12月29日～1月3日
- 入園料／一般240円 児童(15歳未満)120円

提供：福岡市





ふくおかフィナンシャルグループ 経営戦略

第5次中期経営計画 ～「ザ・ベスト リージョナルバンク」を目指して～（3カ年計画：2016年4月～2019年3月）

目指す姿

第5次中期経営計画では、基本方針に『「地域経済発展への貢献」と『FPG企業価値の向上』の好循環サイクルの実現』を掲げ、基本戦略にはビジネスモデル、人財力、グループ総合力、ブランド力の4つの“進化”を設定しています。ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」を全ての戦略・施策の機軸に据えて各種戦略・取り組みを展開することで、長期ビジョン「持続的に高い競争力・成長力を実現する『ザ・ベスト リージョナルバンク』」の実現を目指していきます。

重点取り組み

急速に変化する経営環境のもと、持続的な成長軌道を描いていく土台を築くため、これまでの業務を抜本的に見直す「構造改革」と世の中の動きに先手を打って対応していく「イノベーションの加速化」に取り組んでいます。

構造改革

第1フェーズで営業店・本部業務の見直し・削減を実施し、成長分野の人員増強や長時間労働の削減に取り組みました。さらに生産性を向上させ、営業力を強化するため、構造改革の第2フェーズに進んでいます。

生産性の飛躍的向上 (業務効率化)

- ▶ 営業店
 - 帳票・記入・印鑑レス
 - 事務の本部集中化
 - セルフ取引の拡大
- ▶ 本部・関連会社
 - 事務の自動化・AI化
 - ペーパーレス化の推進等による既存業務の効率化

営業力の強化 (サービス高度化・利便性向上)

- ▶ チャンネルの変革・連携
 - デジタル技術を活用した新しい形態の店舗展開
 - オムニチャネル化の促進等
- ▶ 人財の効率的配置
- ▶ 新たな商品・サービスの開発
- ▶ グループ総合力の発揮

イノベーションの加速化

スマホやAIを活用して、新たなサービスの創出を図るとともに、お取引先の既存事業の活性化や新事業の創出をサポートしています。

サービスイノベーション

- ▶ ファストパス：クラウド会計データを活用した融資商品の導入
- ▶ YOKA! Pay：即時口座引落しのスマホ決済サービスの導入

オープンイノベーション

- ▶ OPEN AI LAB：地元企業のAI活用を支援する場の開設
- ▶ DIAGONAL RUN TOKYO / FUKUOKA：価値共創スペースの開設

iBank事業

- ▶ Wallet+ (お金管理アプリ)
- ▶ 資産運用・ローン機能
- ▶ Debit+ (デビットカード)
- ▶ 他行展開 (オープンAPI連携)

利益還元

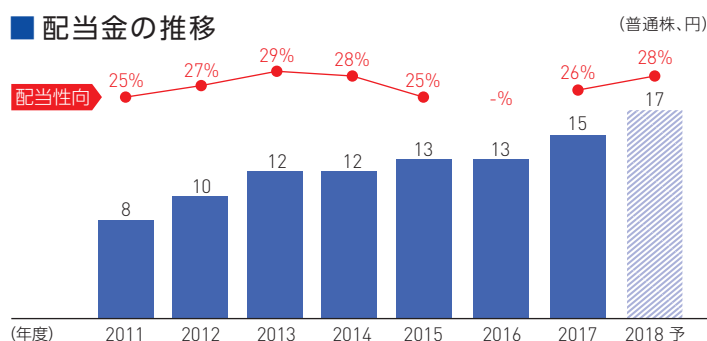
当社は、企業価値を高めることで株主価値の向上を図ることを基本に、株主の皆さまに対する利益還元につきましては、連結当期純利益の水準に応じて配当金をお支払いする方針としています。また、第5次中期経営計画では、配当性向30%程度とする配当テーブルを設定しています。

■ 配当金目安テーブル

当期純利益(連結)*	配当金目安	配当性向
500億円以上～	年間17円～	～29%
450億円以上～500億円	年間15円～	26～29%
400億円以上～450億円	年間13円～	25～28%
350億円以上～400億円	年間12円～	26～30%
300億円以上～350億円	年間11円～	27～32%
250億円以上～300億円	年間10円～	29～34%
200億円以上～250億円	年間9円～	31～39%
150億円以上～200億円	年間8円～	34～46%
～150億円	年間7円～	40%～

※ 親会社株主に帰属する当期純利益を指します。

■ 配当金の推移

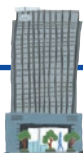


■ 株式指標

	2016年度	2017年度	2018年度 予
1株あたり当期純利益(EPS)	▲63.22円 (47.15円)	57.48円	60.54円
1株あたり純資産(BPS)	829.07円	907.02円	—
自己資本利益率(ROE)	▲7.3% (5.1%)	6.6%	6.7%

※ ()内は、のれんの一時償却要因を除く。

※ 上記「配当金目安テーブル」、「配当金の推移(2018年度予想)」、「1株あたり当期純利益(EPS)2018年度予想」は、本誌作成時現在(2018年6月13日)のものです。2018年5月14日に公表しましたとおり、同年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で併合することを予定しておりますが、上記の数値は当該株式併合を勘案しておりません。株式併合が行われた場合の配当金目安テーブルにつきましては、同日にリリースしました「株式併合に伴う配当金目安テーブルの見直しについて」をご参照ください。



ふくおかフィナンシャルグループ 2017年度の業績ハイライト

損益状況

3行単体合算

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	前年比
業 務 粗 利 益	1,754	1,743	▲ 11
資 金 利 益	1,497	1,525	28
役 務 取 引 等 利 益	194	219	25
特 定 取 引 利 益	0	0	▲ 0
そ の 他 業 務 利 益	62	▲ 1	▲ 63
経費(除く臨時処理分)▲	1,015	1,016	0
業 務 純 益	863	727	▲ 135
コ ア 業 務 純 益	713	744	31
信 用 コ ス ト ▲	▲ 16	▲ 30	▲ 14

FFG連結

経 常 利 益	▲ 344	716	1,061
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	▲ 543	494	1,037

コア業務純益【2期ぶり増益】

資金利益及び役務取引等利益の増加を主因に、前年比+31億円増加の744億円となりました。

連結経常利益【2期ぶり増益(過去最高益)】

前年ののれんの一時償却(▲948億円)の剥落等により、前年比+1,061億円増加の716億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益

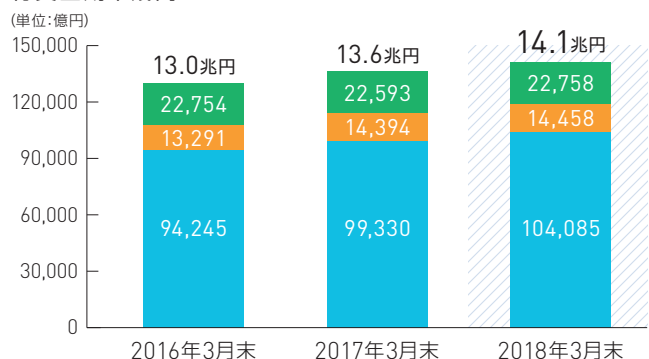
【2期ぶり増益(過去最高益)】

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年比+1,037億円増加の494億円となりました(のれんの一時償却▲948億円を除くベースでは前年比+89億円)。

総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に堅調に推移した結果、前年度末比4,986億円増加し、14兆1,303億円となりました。
※NCD…譲渡性預金

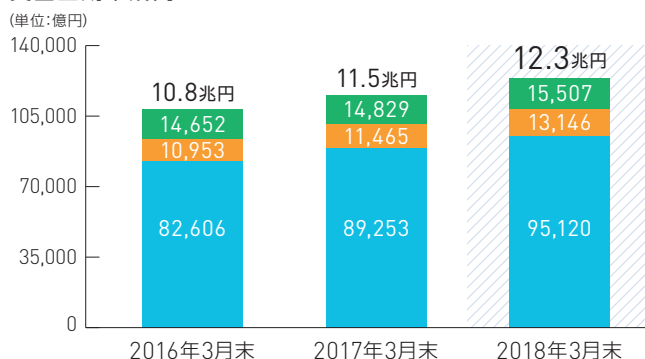
総資金期末残高



貸出金の状況(3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、前年度末比8,224億円増加し、12兆3,773億円となりました。

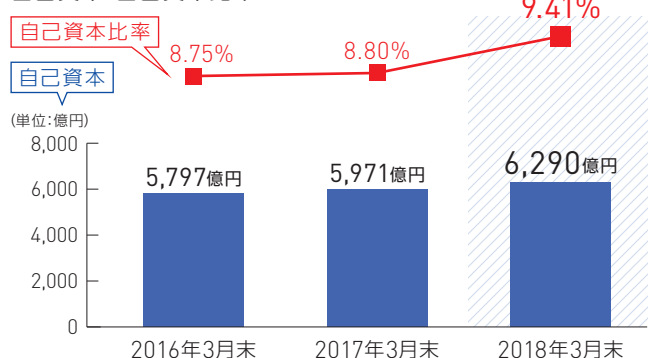
貸出金期末残高



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本は前年度末比318億円増加し、6,290億円となりました。自己資本比率【パーゼルⅢ(国内基準)】は、同0.61%上昇し、9.41%となりました。

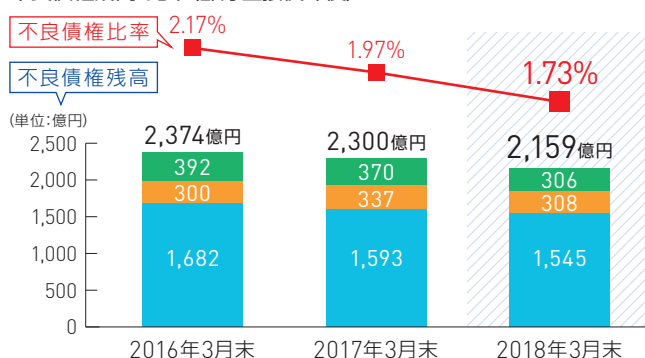
自己資本・自己資本比率



不良債権の状況(3行単体合算)

不良債権残高は、前年度末比▲141億円減少し、2,159億円となりました。不良債権比率は同▲0.24%低下し、1.73%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)





福岡銀行 2017年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	前年比
業 務 粗 利 益	1,295	1,273	▲ 22
資 金 利 益	1,079	1,109	30
国 内 部 門	1,013	1,035	22
国 際 部 門	66	74	8
役 務 取 引 等 利 益	151	166	15
特 定 取 引 利 益	0	0	▲ 0
そ の 他 業 務 利 益	65	▲ 2	▲ 67
経費(除く臨時処理分)▲	677	676	▲ 1
業 務 純 益	732	604	▲ 128
コ ア 業 務 純 益	589	613	24
経 常 利 益	601	570	▲ 31
当 期 純 利 益	442	404	▲ 37
信 用 コ ス ト ▲	▲ 4	12	17

コア業務純益

資金利益及び役務取引等利益の増加等により、前年比+24億円増加の613億円となりました。

経常利益

国債等債券損益の減少等により、前年比▲31億円減少の570億円となりました。

当期純利益

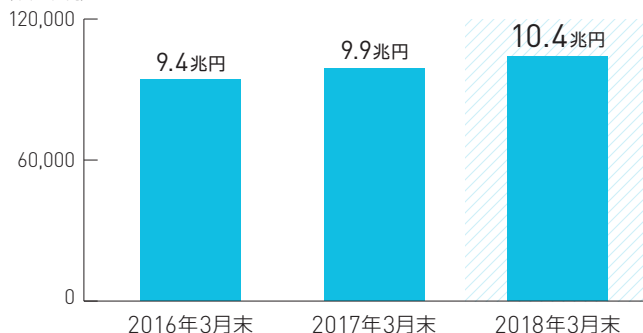
前年比▲37億円減少の404億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金・法人預金ともに順調に増加した結果、前年度末比4,755億円増加し、10兆4,085億円となりました。

総資金期末残高

(単位:億円)

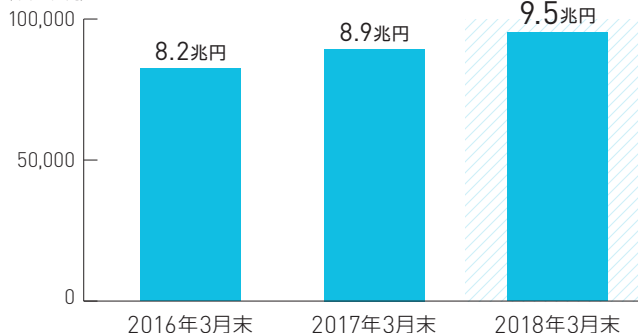


貸出金の状況

貸出金は、法人貸出金を中心に順調に増加した結果、前年度末比5,866億円増加し、9兆5,120億円となりました。

貸出金期末残高

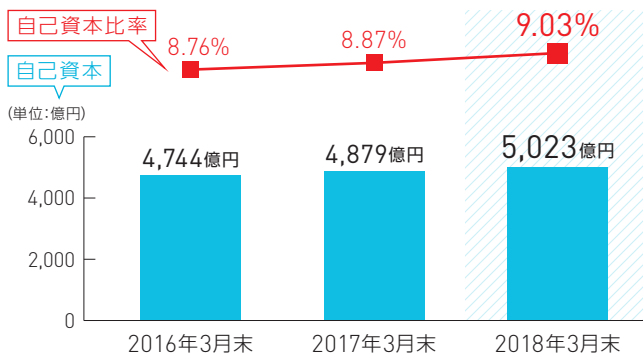
(単位:億円)



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本は前年度末比143億円増加し、5,023億円となりました。自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、同0.16%上昇し、9.03%となりました。

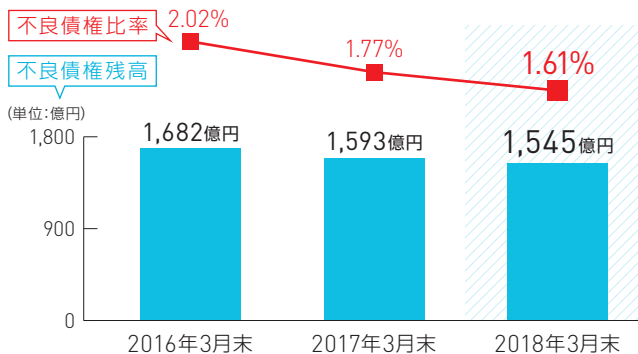
自己資本・自己資本比率



不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比▲48億円減少し、1,545億円となりました。不良債権比率は同▲0.16%低下し、1.61%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)





熊本銀行 2017年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	前年比
業 務 粗 利 益	191	195	5
資 金 利 益	177	177	▲1
国 内 部 門	177	176	▲1
国 際 部 門	1	1	▲0
役 務 取 引 等 利 益	14	18	4
そ の 他 業 務 利 益	▲1	0	1
経費(除く臨時処理分)▲	139	139	▲0
業 務 純 益	43	56	13
コ ア 業 務 純 益	52	56	4
経 常 利 益	27	65	38
当 期 純 利 益	15	50	35
信 用 コ ス ト ▲	19	▲8	▲28

コア業務純益

役務取引等利益の増加等により、前年比+4億円増加の56億円となりました。

経常利益

コア業務純益の増加に加え、信用コストの減少(戻り益増加)等により、前年比+38億円増加の65億円となりました。

当期純利益

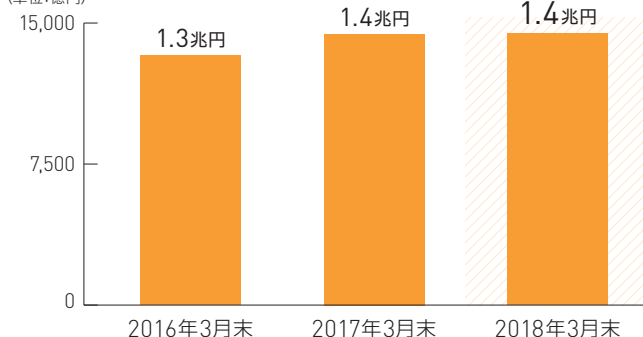
前年比+35億円増加の50億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金が堅調に推移した結果、前年度末比64億円増加し、1兆4,458億円となりました。

総資金期末残高

(単位:億円)

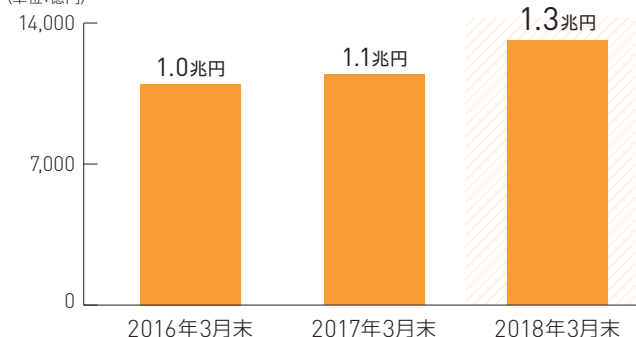


貸出金の状況

貸出金は、個人貸出金が堅調に推移した結果、前年度末比1,680億円増加し、1兆3,146億円となりました。

貸出金期末残高

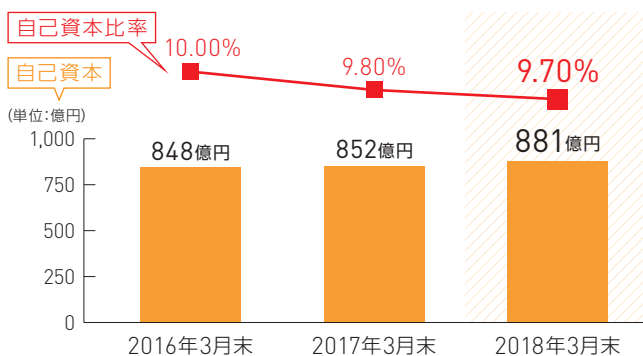
(単位:億円)



自己資本比率の状況

自己資本は前年度末比28億円増加し、881億円となりました。自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、同▲0.10%低下し、9.70%となりました。

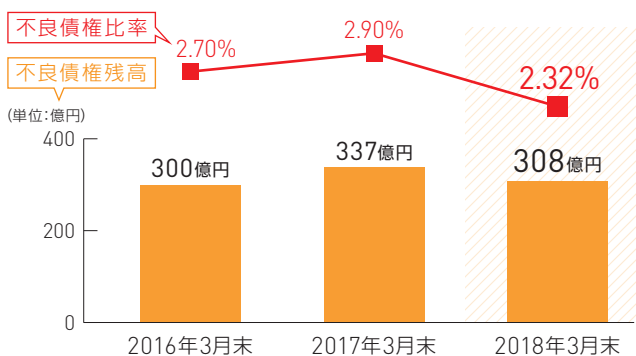
自己資本・自己資本比率



不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比▲29億円減少し、308億円となりました。不良債権比率は同▲0.58%低下し、2.32%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)





親和銀行 2017年度の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	2016年度	2017年度	前年比
業 務 粗 利 益	268	275	7
資 金 利 益	240	239	▲1
国 内 部 門	239	238	▲1
国 際 部 門	1	1	▲0
役 務 取 引 等 利 益	30	35	5
そ の 他 業 務 利 益	▲2	1	3
経費(除く臨時処理分)▲	199	200	1
業 務 純 益	69	75	6
コ ア 業 務 純 益	72	75	4
経 常 利 益	94	112	18
当 期 純 利 益	74	85	10
信 用 コ ス ト ▲	▲31	▲34	▲2

コア業務純益

役務取引等利益の増加等により、前年比+4億円増加の75億円となりました。

経常利益

コア業務純益の増加に加え、株式等関係損益の増加等により、前年比+18億円増加の112億円となりました。

当期純利益

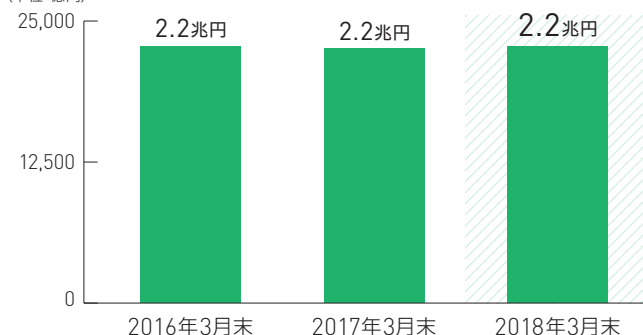
前年比+10億円増加の85億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に堅調に推移した結果、前年度末比165億円増加し、2兆2,758億円となりました。

総資金期末残高

(単位:億円)

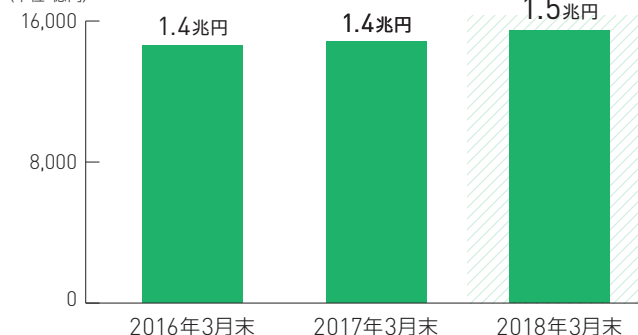


貸出金の状況

貸出金は、前年度末比677億円増加し、1兆5,507億円となりました。

貸出金期末残高

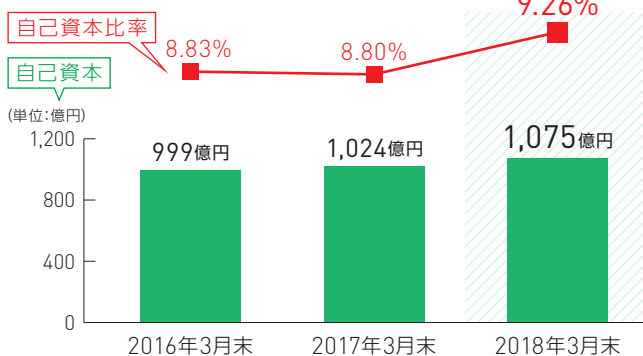
(単位:億円)



自己資本比率の状況

自己資本は前年度末比50億円増加し、1,075億円となりました。自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、同0.46%上昇し、9.26%となりました。

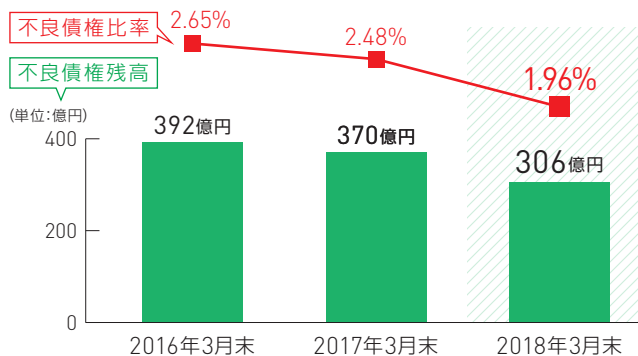
自己資本・自己資本比率



不良債権の状況

不良債権残高は、前年度末比▲64億円減少し、306億円となりました。不良債権比率は同▲0.52%低下し、1.96%となりました。

不良債権残高・比率(部分直接償却後)

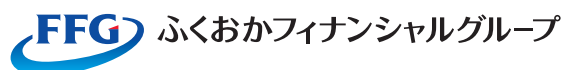


PROFILE

グループ銀行 プロフィール

2018年3月末日現在

ふくおかフィナンシャルグループは
九州を基盤とした
広域展開型地域金融グループです。



設立日 平成19年4月2日
本社所在地 福岡市中央区大手門一丁目8番3号
資本金 1,247億円
従業員数 6,811人
電話(代表) 092-723-2500
U R L <https://www.fukuoka-fg.com/>

連結子会社

17社
(うち福岡銀行連結12社)

格付情報

A+ R&I
発行体格付

A JCR
長期優先
債務格付



設立日 昭和20年3月31日
本店所在地 福岡市中央区天神二丁目13番1号
資本金 823億円
従業員数 3,721人
電話(代表) 092-723-2131
U R L <https://www.fukuokabank.co.jp/>

明治10年、第十七国立銀行として創業。
九州全域を営業エリアとする。



設立日 昭和4年1月19日
本店所在地 熊本市中央区水前寺六丁目29番20号
資本金 338億円
従業員数 924人
電話(代表) 096-385-1111
U R L <https://www.kumamotobank.co.jp/>

昭和4年創業。
熊本県内を主要営業エリアとする。



設立日 昭和14年9月1日
本店所在地 長崎県佐世保市島瀬町10番12号
資本金 368億円
従業員数 1,181人
電話(代表) 0956-24-5111
U R L <https://www.shinwabank.co.jp/>

明治12年、第九十九国立銀行として創業。
長崎県内を主要営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
9.5 兆円	10.4 兆円	AA- ^{*1} A+ ^{*2} A3 ^{*3}

貸出金	資金量	格付
1.3 兆円	1.4 兆円	A+ ^{*1} A ^{*2}

貸出金	資金量	格付
1.5 兆円	2.2 兆円	A+ ^{*1} A ^{*2}

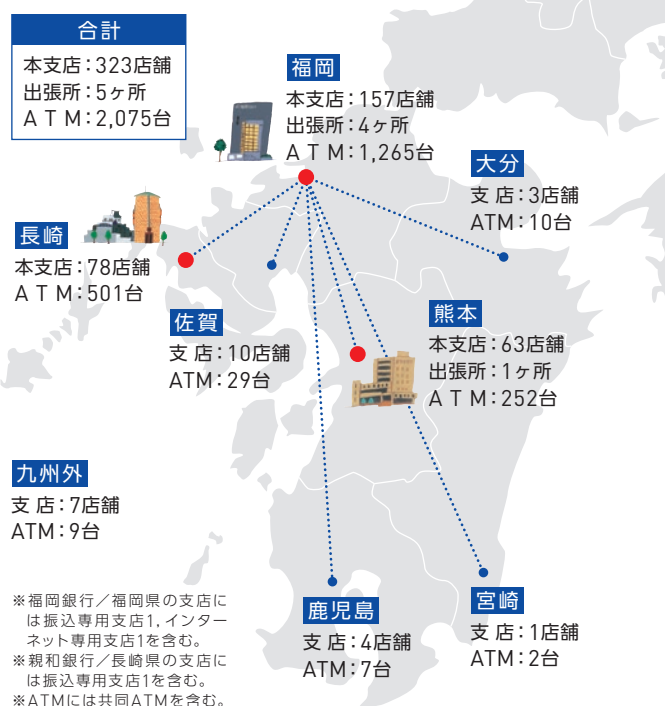
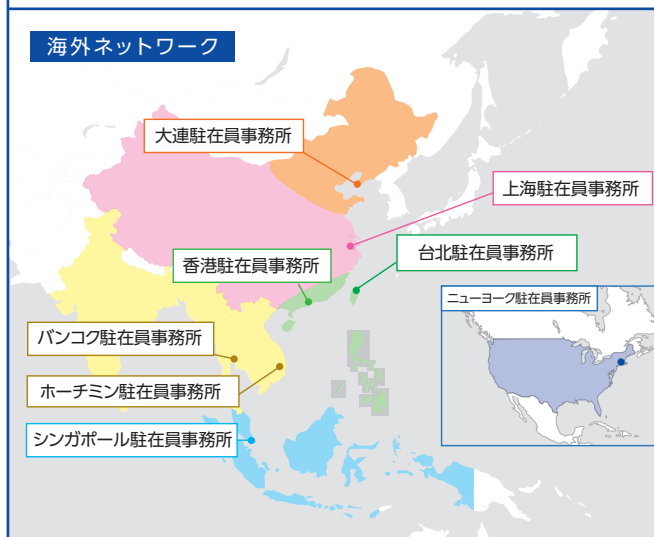
*1 R&I 発行体格付 *2 JCR 長期優先債務格付 *3 Moody's 長期預金格付(2018年6月6日時点)

NETWORK

FFGのネットワーク

2018年5月末日現在

海外ネットワーク





商号等	株式会社福岡銀行(登録金融機関) 福岡財務支局長(登金)第7号	株式会社熊本銀行(登録金融機関) 九州財務局長(登金)第6号	株式会社親和銀行(登録金融機関) 福岡財務支局長(登金)第3号	FFG証券株式会社(金融商品取引業者) 福岡財務支局長(金商)第5号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会	日本証券業協会	日本証券業協会	日本証券業協会